

【FdData 中間期末：中学社会歴史：江戸 1】

[\[江戸幕府の成立／さまざまな身分とくらし／朱印船貿易から貿易統制へ／
島原・天草一揆と鎖国／鎖国下の対外関係／農業や諸産業の発達／都市の繁栄／
交通路の整備／幕府政治の安定／元禄文化／総合問題／FdData 中間期末製品版のご案内\]](#)

[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#) 掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧

※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

社会：[\[社会地理\]](#)、[\[社会歴史\]](#)、[\[社会公民\]](#) ([Shift]+左クリック)

理科：[\[理科 1 年\]](#)、[\[理科 2 年\]](#)、[\[理科 3 年\]](#) ([Shift]+左クリック)

数学：[\[数学 1 年\]](#)、[\[数学 2 年\]](#)、[\[数学 3 年\]](#) ([Shift]+左クリック)

※全内容を掲載しておりますが、印刷はできないように設定しております

【江戸幕府の成立と支配のしくみ

【江戸幕府の成立

[江戸幕府の成立]

[問題](後期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

1600 年、徳川家康を中心とする軍勢と石田三成を中心とする豊臣方の軍勢の間で、右図 X の地で(①)の戦いが起こった。この戦いに勝った徳川家康は、1603 年に(②)に任じられ、江戸幕府を開いた。これ以降 260 年余り続いた時代を江戸時代という。さらに、徳川家康は、1614、1615 年の二度にわたる大阪の陣で豊臣氏を滅ぼした。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 関ヶ原 ② 征夷大將軍

[解説]

豊臣秀吉の死後、徳川家康は 1600 年の関ヶ原の戦いで石田三成を中心とする豊臣方を破り、実権をにぎった。



1603 年には征夷大將軍に任じられ、江戸幕府を開いた。(人群众多(1600)い関ヶ原／人群众多(1603)ちる江戸幕府) これ以降 260 年余り続いた時代を江戸時代という。

[江戸幕府の成立]

1600年 関ヶ原の戦い

徳川家康 → 石田三成

1603年 徳川家康 が 征夷大將軍
→ 江戸幕府

1614, 15年 大阪の陣
豊臣氏を滅ぼす

さらに、徳川家康は、1614、1615 年の二度にわたる大阪の陣で豊臣氏を滅ぼした。

※出題頻度：「関ヶ原の戦い(地図)◎」「石田三成○」「徳川家康◎」

「1603 年△，征夷大將軍○，江戸幕府△」「大阪の陣○，豊臣氏△」

(頻度記号：◎(特に出題頻度が高い)，○(出題頻度が高い)，△(ときどき出題される))

[問題](3 学期)

次の文中の①～④にあてはまる語句を答えよ。

(①)(人物名)は 1600 年の(②)の戦いで石田三成らの豊臣方を破り，実権をにぎった。(①)は，1603 年には(③)に任じられ，江戸幕府を開いた。その後，(①)は 1614，1615 年の 2 度にわたる(④)で豊臣氏をほろぼした。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 徳川家康 ② 関ヶ原 ③ 征夷大將軍 ④ 大阪の陣

[問題](2 学期中間)

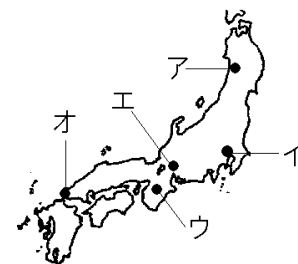
次の各問いに答えよ。

(1) 1600 年の天下分け目の戦いを何というか。

(2) (1)の戦いで，豊臣方の中心人物は誰か。

(3) (1)の戦いで，徳川方の中心人物は誰か。

(4) (1)の戦いが行われた場所を右図のア～オから選べ。また，現在の都道府県名を答えよ。



(5) ①(3)の人物は朝廷より何に任じられて幕府を開いたか。

②また，それは西暦何年か。

(6) (3)の人物はどこに幕府を開いたか。その場所を図のア～オから選べ。また，当時の地名を答えよ。

(7) ①(6)の幕府を何というか。②これ以降 260 年余り続いた時代を何時代というか。

(8) (3)の人物は 1614，1615 年の 2 度にわたる(①)の陣で(②)氏を滅ぼした。

①，②に適語を入れよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)①	②	(6)	(7)①
②	(8)①	②	

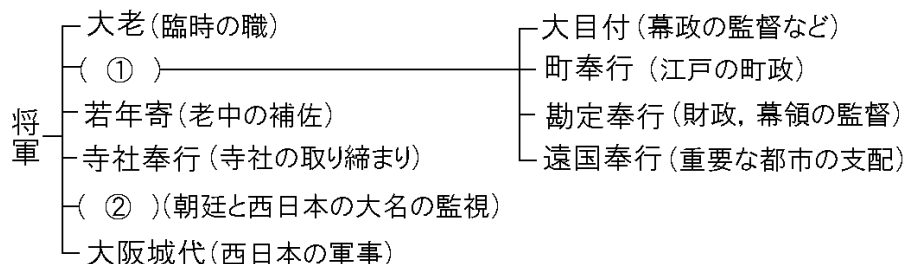
[解答](1) 関ヶ原の戦い (2) 石田三成 (3) 徳川家康 (4) エ，岐阜県 (5)① 征夷大將軍
② 1603 年 (6) イ，江戸 (7)① 江戸幕府 ② 江戸時代 (8)① 大阪 ② 豊臣

[江戸幕府のしくみ]

[問題](2 学期中間改)

次の資料中の①、②にあてはまる役職を何というか。

[江戸幕府のしくみ]

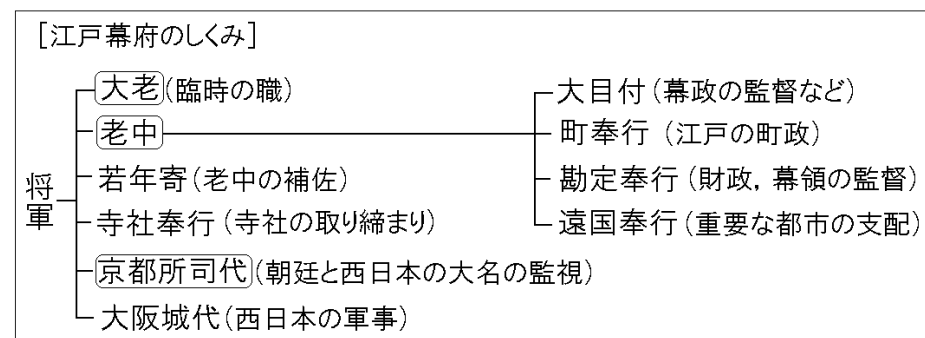


[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 老中 ② 京都所司代

[解説]



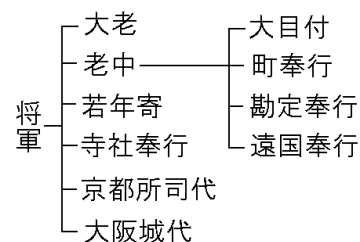
将軍のもとにあって幕政を統括したのは複数人からなる^{ろうじゅう}老中^{ばくせい どうかつ}で、重要事項はその合議で決められた。^{たいろう}大老は老中をまとめる臨時の職として置かれた。^{かんじょうぶぎょう}勘定奉行は幕府の財政や幕府の領地の監督を行い、^{まちぶぎょう}町奉行は江戸の町政を行った。また、^{きょうとしょしだい}京都所司代は朝廷と西日本の大名の統制を行った。

※出題頻度：「大老○」「老中◎」「勘定奉行△」「町奉行△」「寺社奉行△」「京都所司代○」

[問題](2 学期中間)

右の資料は、江戸幕府のしくみを示している。次の①～④は、どの役職を説明したものか。右の資料から役職名をぬき出せ。

- ① 将軍の下で政治の運営にあたった。
- ② ①をまとめる臨時の職として置かれた。
- ③ 幕府の財政や幕府の領地の監督を行った。
- ④ 朝廷と西日本の大名の統制を行った。



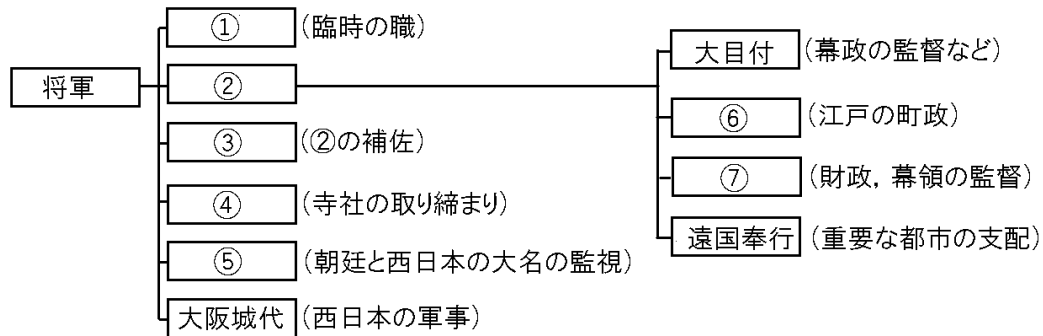
【解答欄】

①	②	③	④
---	---	---	---

【解答】① 老中 ② 大老 ③ 勘定奉行 ④ 京都所司代

【問題】(2 学期中間)

次の江戸幕府のしくみの図の①～⑦の役職名を答えよ。



【解答欄】

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

【解答】① 大老 ② 老中 ③ 若年寄 ④ 寺社奉行 ⑤ 京都所司代 ⑥ 町奉行
⑦ 勘定奉行

【幕領など】

【問題】(2 学期期末改)

次の文の①, ②に適語を入れよ。

幕府の直接の支配地である(①)は約 400 万石で、直接の家臣である旗本や御家人の領地を合わせると、全国の石高の(②)分の 1(約 700 万石)におよんだ。また、大阪(「天下の台所」), 京都(朝廷の所在地), 長崎(海外貿易の港), 奈良などの重要な都市や、佐渡金山(新潟県)や石見銀山(島根県)など国内の主な鉱山を直接に支配し、貨幣の鑄造権も独占していたため、他の大名とは、けた違いの経済力をもっていた。

【解答欄】

①	②
---	---

【解答】① 幕領 ② 4

【解説】

幕府の直轄領である幕領は約 400 万石で、直接の家臣である旗本や御家人の領地を合わせると、全国の石高の約 4 分の 1 (約 700 万石) 近くにおよんだ。

【幕府の圧倒的な経済力】

幕領は 400 万石

幕領と家臣の領地は全国の $\frac{1}{4}$

また、大阪(「天下の台所」)、京都(朝廷の所在地)、長崎(海外貿易の港)、奈良などの重要な都市や、佐渡金山(新潟県)や石見銀山(島根県)など国内の主な鉱山を直接に支配し、貨幣の鑄造権も独占していたため、他の大名とはけた違いの経済力をもっていた。

※出題頻度：「幕領○」「4 分の 1△」

【問題】(前期期末)

徳川家の政権が長期にわたり続いた理由として、正しくないものをア～エから 1 つ選び、記号で答えよ。

ア 全国の 4 分の 1 の領地をもち、700 万石もの年貢を納めさせた。

イ 佐渡の金山などを直接支配し、貨幣を発行した。

ウ 鹿児島を直接支配下に置き、外交や貿易の利益を独占した。

エ 常時、数万の旗本や御家人を配置し、他の大名の反乱に備えた。

【解答欄】

--

【解答】ウ

【解説】

ウが誤り。「鹿児島」ではなく「長崎」である。

【幕藩体制】

【問題】(2 学期期末改)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

大名とは、将軍から(①)石以上の領地をあたえられた武士をいい、大名の領地とその支配のしくみを藩といった。将軍直属の家臣で領地が 1 万石未満で、将軍に直接会うことができる武士を旗本、直接会うことができない武士を御家人といった。将軍を中心として、幕府と藩が全国の土地と民衆を支配する仕組みを(②)という。

【解答欄】

①	②
---	---

【解答】① 1 万 ② 幕藩体制

【解説】

将軍しょうぐんを中心として、幕府ばくふと藩はんが全国の土地と民衆を支配する仕組みを幕藩体制ばくはんたいせいという。大名だいみょうとは 1 万石ごく以上の領地りょうちを与えられた武士である。また、大名の支配する領地とその支配のしくみを藩はんという。将軍直属の家臣で領地が 1 万石未満で、将軍に直接会うことができる武士を旗本はたもと、直接会うことができない武士を御家人ごけにんといった。
※出題頻度：「幕藩体制◎」「大名：1 万石以上の武士○」「藩△」「旗本・御家人△」

【幕藩体制】

大名：1 万石以上の武士→藩
将軍直属：旗本，御家人

【問題】(2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 大名とは将軍から何石以上の領地をあたえられた武士をいうか。
- (2) 大名の領地と支配のしくみを何というか。漢字 1 字で答えよ。
- (3) 将軍を中心として、幕府と藩が全国の土地と民衆を支配する仕組みを何というか。
- (4) 将軍直属の家臣で領地が 1 万石未満で、①将軍に直接会うことができる武士を何というか。②また、直接会うことができない武士を何というか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)①
②			

【解答】(1) 1 万石以上 (2) 藩 (3) 幕藩体制 (4)① 旗本 ② 御家人

【問題】(1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 「大名」とはどのような武士か、簡潔に答えよ。
- (2) 「幕藩体制」とは何か、説明せよ。

【解答欄】

(1)
(2)

【解答】(1) 将軍から 1 万石以上の領地をあたえられた武士。
(2) 将軍を中心として、幕府と藩が全国の土地と民衆を支配する仕組み。

[大名の分類と配置]

[問題](1 学期期末改)

次の文中の①、②に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

大名とは1万石以上の領地を与えられた武士で、将軍家の親戚である親藩(尾張、紀伊、水戸は御三家)、古くから徳川家の家臣であった(①), 関ヶ原の戦いのころから従った外様大名がある。外様大名の領地は江戸から②(近い／遠い)ところに配置されている場合が多かった。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 譜代大名 ② 遠い

[解説]

江戸幕府は大名を、将軍家の親戚である親藩(尾張、紀伊、水戸は御三家)、古くから徳川家の家臣であった譜代大名、関ヶ原の戦いのころから徳川氏の家来になった外様大名の3つに分けた。

江戸幕府を永続させるため、全国の領地の4分の1をしめる圧倒的な実力を背景にして、徹底した

大名統制を行った。大名の領地がえを行って、関東、中部、近畿などの重要な所には親藩や譜代大名を配置し、有力な外様大名(外様大名は石高が大きい藩が多かった)は九州、四国、東北など江戸から遠いところに配置し、親藩や譜代大名をその間に配置して外様大名を監視させた。

[大名の分類と配置]

親藩 : 将軍家の親戚, 御三家
 譜代大名 : 関ヶ原の戦い以前からの家臣
 外様大名 : 関ヶ原の戦いのころから従った
 江戸から遠いところに配置

※出題頻度: 「外様大名◎: 江戸から遠いところに配置◎」

「親藩○, 譜代大名◎: 江戸の近くや重要な地域に配置△」

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 次の①～③の大名を何というか。

- ① 将軍家の親戚である大名。
- ② 古くから徳川氏の家臣として従っていた大名。
- ③ 関ヶ原の戦いのころから徳川氏に従った大名。

(2) (1)③の大名はどのようなところに配置されたか。「江戸」という語句を使って説明せよ。

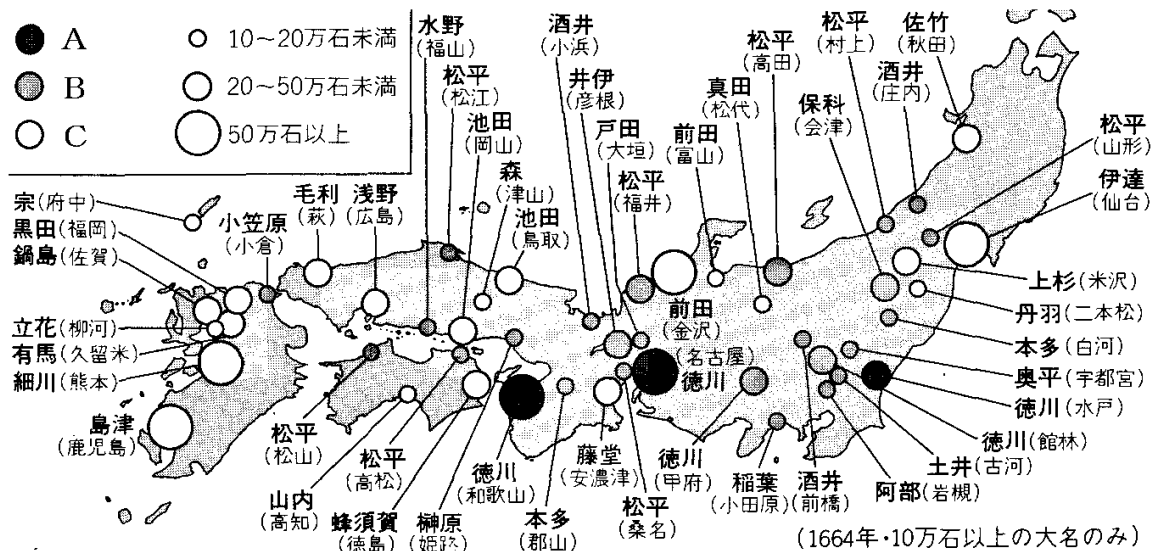
[解答欄]

(1)①	②	③
(2)		

[解答](1)① 親藩 ② 譜代大名 ③ 外様大名 (2) 江戸から遠いところに配置された。

[問題](前期期末)

次の江戸時代の大名の配置図を見て、後の各問いに答えよ。



- (1) A は紀伊藩、尾張藩、水戸藩である。この 3 つの藩は親藩の中でも特に何と呼ばれたか。
- (2) B, C にあてはまる大名は、それぞれ次の[]のどれか。
 [親藩・譜代大名 外様大名]
- (3) C はどのようなところに配置されたか。
- (4) C はどのような藩が多いか。「石高」という語句を使って答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)B	C
(3)		
(4)		

[解答](1) 御三家 (2)B 親藩・譜代大名 C 外様大名 (3) 江戸から遠いところに配置された。 (4) 石高が大きい藩が多い。

[問題](2 学期中間)

江戸時代の大名についてまとめた次の表を見て、後の各問いに答えよ。

種類(名称)	どういう人たちか	配置された場所
ア	将軍家の親戚である大名	江戸に近い場所(重要な地方)
イ	A	江戸に近い場所(重要な地方)
ウ	B	江戸から遠い場所

(1) ア～ウに当てはまる大名の種類(正しい名称)を書け。

(2) A, B に当てはまる説明を正しく書け。

[解答欄]

(1)ア	イ	ウ
(2)A		
B		

[解答](1)ア 親藩 イ 譜代大名 ウ 外様大名 (2)A 古くから徳川氏の家臣として従っていた大名 B 関ヶ原の戦いのころから徳川氏に従った大名

[問題](1 学期期末)

江戸幕府は、大名の配置にどのような工夫をしたか、「親藩や譜代大名」「外様大名」「江戸」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]親藩や譜代大名は江戸の近くなど重要な場所に置き、外様大名は江戸から遠いところに配置した。

[問題](入試問題)

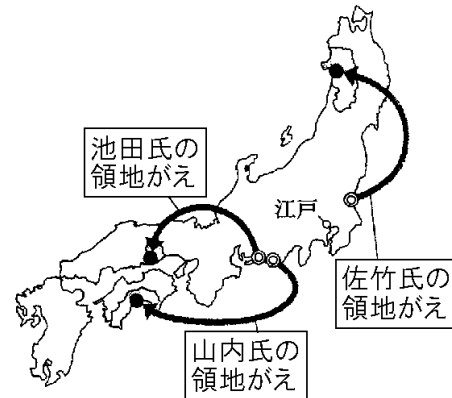
関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、全国支配の実権をにぎり、幕府の権力を確立させた。幕府は、大名の配置をくふうし、例えば、外様大名に対しては、領地を()こともあった。()にあてはまる文を、右の資料を参考に、「江戸」ということばを用いて、簡潔に書け。

(岐阜県)

[解答欄]

[解答]江戸から遠い地域に移す

[資料]おもな外様大名の領地がえ



◎は、外様大名の領地がえ前の城の位置、
●は領地がえ後の城の位置をそれぞれ示す。

[武家諸法度]

[問題](2 学期中間)

次の資料は、1615 年に江戸幕府が出した法律の一部である。この法律の名前を答えよ。

- 一 学問と武道にひたすら精を出すようにせよ。
- 一 諸国の城は、修理する場合であっても、必ず幕府にもうし出ること。まして新しい城をつくることは厳しく禁止する。
- 一 幕府の許可なしに、婚姻を結んではならない。

[解答欄]

[解答]武家諸法度

[解説]

幕府は、武家諸法度という法律を定め、大名が許可なく城を修理したり、大名どうしが幕府の許可なしに婚姻を結ぶことを禁止した。最初の武家諸法度は、第 2 代将軍徳川秀忠のとき、1615 年に、将軍職を退いていた徳川家康が定めた。以後、将軍がかわるたびごとに出された。

[[武家諸法度]]

大名が、幕府の許可なしに
城を修理すること
婚姻を結ぶこと を禁止

江戸幕府初期には、多くの大名が武家諸法度違反などの理由で処罰された。たとえば、1619 年、関ヶ原の合戦で功績があった福島正則は、武家諸法度で禁じられていた城の修築を無断で行ったという理由でお家取りつぶしの処罰を受けている。これは、昔からの功勞者であった大名でも法度に背けば容赦しないという武断政治の姿勢を示したものである。

※出題頻度：「武家諸法度◎」「城の修理△」「婚姻△」

[問題](2 学期中間)

次の資料をみて、後の各問いに答えよ。

- 一 学問と武道にひたすら精を出すようにせよ。
- 一 諸国の(①)は、修理する場合であっても、必ず幕府にもうし出ること。まして新しい(①)をつくることは厳しく禁止する。
- 一 幕府の許可なしに、(②)を結んではならない。

(1) この法律の名前を書け。

(2) 資料中の①, ②に適語を入れよ。

[解答欄]

(1)	(2)①	②
-----	------	---

[解答](1) 武家諸法度 (2)① 城 ② 婚姻

[問題](3 学期)

幕府の大名支配について、誤っている文を次のア～エから 1 つ選べ。

- ア 幕府は藩を取りつぶす力を持っていた。
- イ 大名が無断で結婚することを禁じた。
- ウ 大名が許可なく城を修理することを禁じた。
- エ 大名が領地をはなれることを禁じた。

[解答欄]

--

[解答]エ

[問題](入試問題)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸幕府は、武家諸法度を定めて大名を統制した。武家諸法度において、幕府が大名に禁止したことのうち、城に関するものを簡単に書け。
- (2) (1)に違反した大名や幕府の方針に従わなかった大名は、幕府からどのような処分を受けたかを、簡潔に書け。

(香川県・山梨県)

[解答欄]

(1)
(2)

[解答](1) 新しい城をつくることや、幕府の許可なく城を修理することを禁止した。
(2) 幕府から領地替えや取りつぶしを受けた。

[参勤交代]

[問題](前期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

3代将軍の(①)は(②)の制度を定め、大名は江戸に妻子を人質として置き、1年おきに領地と江戸を往復することを義務づけた。(②)には将軍と大名の主従関係を確認するという目的があった。しかし、往復のための費用や江戸での生活のための費用は大きな負担となり、各藩の財政は非常に苦しくなり、大名の経済力が弱められた。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 徳川家光 ② 参勤交代

[解説]

大名の参勤(江戸に来ること)には、将軍と大名の主従関係を確認するためという目的があったが、第3代将軍徳川家光は、参勤交代を制度として定め、大名は江戸に妻子を人質として置き、1年おきに領地と江戸を往復することを義務づけた。大名は、往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられ、各藩の財政は非常に苦しくなり、大名の経済力が弱められた。

[参勤交代]

徳川家光が定める

1年おきに領地と江戸を往復

往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられた

※出題頻度：「徳川家光◎」「参勤交代◎」「1年おきに領地と江戸を往復○」

「往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられた◎」

[問題](2 学期期末)

次の資料をみて、後の各問いに答えよ。

一 大名は、毎年四月中に江戸に参勤すること。

一 幕府の許可なしに、婚姻を結んではならない。

(1) 資料は何という法律の一部か。

(2) 資料中の下線部の制度を何というか。

(3) (2)の制度を定めた将軍は誰か。

(4) (2)の制度は大名にどのような財政的影響を与えたか。「往復」「江戸での生活」という語句を使って簡潔に書け。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 武家諸法度 (2) 参勤交代 (3) 徳川家光 (4) 往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられ、財政が非常に苦しくなった。

[問題](1 学期中間)

文中の①～⑧に適する語句を答えよ(または、適語を選べ)。

将軍は(①)と主従関係を結び、幕府と藩が全国の土地と人民を支配した。幕府は(②)という法令を定めたり、領地がえをしたりするなど、(①)の統制に力を注ぎ、三代将軍(③)のときには、(①)を(④)年おきに(⑤)と領地に住まわせる(⑥)の制度を定めた。大名の妻子は⑦(江戸／領地)に住むことが義務づけられた。往復のための費用や江戸での生活のための費用は大きな負担となり、各藩の財政は(⑧)。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 大名 ② 武家諸法度 ③ 徳川家光 ④ 1 ⑤ 江戸 ⑥ 参勤交代 ⑦ 江戸
⑧ 苦しくなった

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 参勤交代とはどのような制度か、「領地」「江戸」という語句を使って説明せよ。
- (2) 参勤交代の制度により大名の経済力が弱まったが、その理由を簡単に説明せよ。

[解答欄]

(1)
(2)

[解答](1) 大名を1年おきに領地と江戸を往復させる制度。

(2) 往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられ、財政が非常に苦しくなったから。

[朝廷の統制]

[問題](2 学期中間)

幕府は、(X)という法律で天皇や公家の行動を制限し、京都所司代という役所を置いて朝廷を監視した。文中の X に適語を入れよ。

[解答欄]

--

[解答]禁中並公家中諸法度

[解説]

幕府は、^{きょうとしよしだい}京都所司代を置いて^{ちやうてい}朝廷を^{かんし}監視し、^{きんちゅうならびにくげちゅうしよはつと}禁中並公家中諸法度という法律で天皇や公家の行動を制限し、政治上の力を持たせなかった。

[朝廷の監視] 禁中並公家中諸法度 京都所司代

※出題頻度：「禁中並公家中諸法度△」「京都所司代△」

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 天皇や公家の行動を制限するために幕府が定めた法律を何というか。
- (2) 朝廷を監視するために置かれた役所を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 禁中並公家中諸法度 (2) 京都所司代

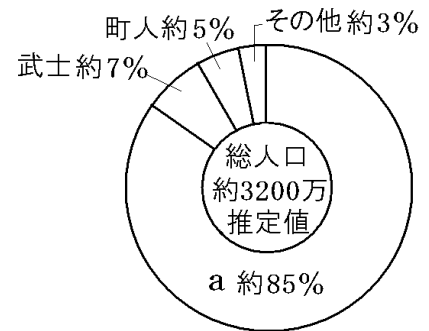
【】 さまざまな身分とくらし

[身分別の人口の割合]

[問題](後期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

江戸時代，右図の a の(①)は全人口の 85%をしめていた。支配身分の武士は，名字・(②)などの特権をもっていた。商人や職人は合わせて町人と呼ばれた。



[解答欄]

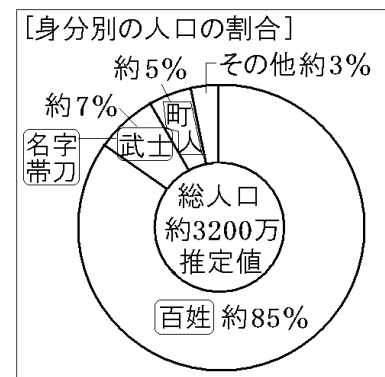
①	②
---	---

[解答]① 百姓 ② 帯刀

[解説]

江戸時代の人口の内訳は，百姓が85%，武士が7%，町人が5%であった。支配身分の武士は，名字・帯刀などの特権をもっていた。商人や職人は合わせて町人と呼ばれた。町人は，幕府や藩に営業税を納め，町ごとに選ばれた町名主や町年寄などの町役人が自治を行った。町の運営に参加できるのは，地主や家持に限られていた。町に住む多くの人々は借家人で，日雇いや行商などで生活した。

※出題頻度：「百姓○」「町人○」「武士○」「名字・帯刀○」



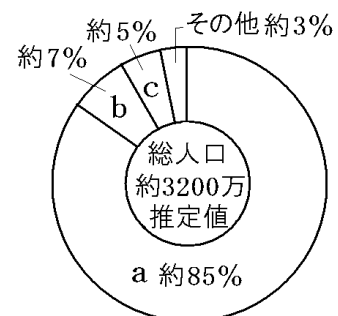
[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- 右のグラフ中の a～c にあてはまる身分を書け。
- 武士にだけ許された特権を次から 2 つ選べ。

【お茶 名字 結婚 寺社詣で 帯刀】

江戸時代の身分別人口の割合



[解答欄]

(1)a	b	c	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)a 百姓 b 武士 c 町人 (2) 名字，帯刀

[問題](後期中間)

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

江戸時代、百姓は全人口の約①(45%/65%/85%)をしめていた。支配身分の(②)は、名字・(③)などの特権をもっていた。商人や職人は合わせて(④)と呼ばれ、町ごとに選ばれた町名主や町年寄などの(⑤)が自治を行った。町の運営に参加できるのは、地主や(⑥)に限られていた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 85% ② 武士 ③ 帯刀 ④ 町人 ⑤ 町役人 ⑥ 家持

[村と百姓]

[問題](1 学期期末改)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

百姓のうち、土地を持つ者を(①)といい、土地を持たず小作を行う者を(②)といった。有力な(①)は庄屋(名主)・組頭・百姓代などの村役人になった。百姓や町人の下に、えた身分・ひにん身分を設けた。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 本百姓 ② 水のみ百姓

[解説]

百姓のうち、土地を持つ者を^{ほんびやくしやう}本百姓といい、土地を持たず小作を行う者を^{しみのみひやくしやう}水のみ百姓といった。有力な本百姓は^{しょうや なぬし}庄屋(名主)・^{くみがしら}組頭・^{ひやくしやうだい}百姓代などの村役人になった。

※出題頻度：「本百姓◎」「水のみ百姓◎」

「村役人：庄屋，組頭，百姓代△」

[百姓の分類・村役人]

本百姓

水のみ百姓

村役人：庄屋，組頭，百姓代

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 百姓のうち、①土地を持つ者を何といったか。②また、土地を持たず小作を行う者を何といったか。
- (2) 村の政治をあずかった有力な百姓は、村の自治をになうとともに年貢を徴収して領主におさめる義務を負った。このような有力者を何役人というか。
- (3) (1)の役人を次の[]から3つ選べ。

[庄屋 老中 組頭 若年寄 百姓代 地主 小作人 親方]

[解答欄]

(1)①	②	(2)
(3)		

[解答](1)① 本百姓 ② 水のみ百姓 (2) 村役人 (3) 庄屋, 組頭, 百姓代

[問題](1 学期中間)

「本百姓」と「水のみ百姓」のちがいを「土地」「小作」という語句を用いて説明せよ。

[解答欄]

[解答]本百姓は土地を持つ者で、水のみ百姓は土地を持たず小作を行う者である。

[年貢と農民統制]

[問題](2 学期中間改)

武士の生活は百姓が納める年貢でささえられていた。幕府や藩は、四公六民(収穫高の4割が年貢で、6割が百姓の手元に残る)や五公五民という重い年貢を取り立て、財政をまかした。幕府は、百姓から年貢を安定して取るために、「朝には早起きして草を刈り、昼は田畑の耕作をし、…」など百姓の生活のあらゆる面にわたって細かく規制する触書を出した。さらに、五戸前後を一組として年貢の納入や犯罪の防止などについて百姓に連帯責任を負わせたが、このしくみを何というか。

[解答欄]

[解答]五人組

[解説]

武士の生活は百姓が納める年貢でささえられていた。幕府や藩は、四公六民(収穫高の4割が年貢で、6割が百姓の手元に残る)や五公五民という重い年貢を取り立て、財政をまか

なした。百姓から安定して年貢を取るために、触書を出して、「朝には早起きして草を刈り、昼は田畑の耕作をし、…」「酒や茶を買って飲んではならない」など百姓の生活のあらゆる面にわたって細かく規制した。また、五人組の制度をつくり、五戸前後を一組として年貢の納入や犯罪の防止などについて百姓に連帯責任を負わせた。

[年貢と農民統制]

安定して年貢を取るため

五人組：年貢の納入や犯罪の防止に連帯責任

※出題頻度：「五人組◎：年貢の納入や犯罪の防止について百姓に連帯責任を負わせる○」

「安定して年貢を取るため○」

[問題](後期中間)

次の文中の①～③に適語を入れよ。

江戸幕府は、百姓から(①)を安定して取るために、「朝には早起きして草を刈り、昼は田畑の耕作をし、…」など百姓の生活のあらゆる面にわたって細かく規制する触書を出した。また、(②)の制度をつくり、五戸前後を一組として(①)の納入や(③)の防止などについて百姓に連帯責任を負わせた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 年貢 ② 五人組 ③ 犯罪

[問題](1 学期中間)

農村では「五人組」という制度が設けられたが、この制度の目的を「年貢」「犯罪」「連帯」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]年貢の納入や犯罪の防止について百姓に連帯責任を負わせるため。

[問題](前期中間)

幕府が次の資料の触書で、農業に励み、質素な生活をするを百姓に命じた理由を、「年貢」という語句を用いて、簡単に書け。

(資料)

- 一 朝は早く起きて草を刈り、昼は田畑の耕作をし、晩には縄をない、俵をあみ、それぞれの仕事に気をぬくことなくはげむこと。
- 一 酒や茶を買って飲まないようにせよ。
- 一 百姓は雑穀を食べ、米を多く食いつぶさぬようにせよ。
- 一 百姓の衣類は、麻と木綿に限る。

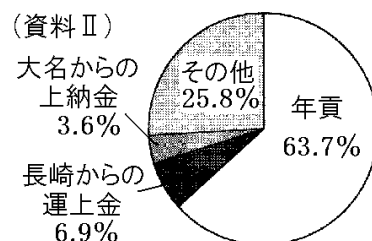
[解答欄]

--

[解答]百姓から、安定して年貢を取るため

[問題](入試問題)

次の資料Ⅰは江戸幕府が出した法令の一部で、資料Ⅱは江戸幕府の収入について表したものである。資料Ⅰのように、幕府がたばこなど米以外の作物を栽培しないようにしたのはなぜか。その理由を、資料Ⅱからわかることにふれて、簡単に書け。



(資料Ⅰ)

「幕領でも、私領でも、本田畑にたばこを栽培しないように申し付ける。」

(岩手県)

[解答欄]

[解答]幕府の主な収入源である年貢を安定して納めさせるため。

[差別された身分]

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 江戸時代、百姓の不満をそらすために、きびしく差別された身分の人々を何というか。

2つ答えよ。

(2) (1)の人たちがしていた仕事を次から1つ選べ。

〔皮革業 織物業 酒造業〕

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) えた身分、ひにん身分 (2) 皮革業

[解説]

百姓や町人などの身分とは別に、えた身分やひにん身分の人々がいた。えた身分の人々は、農業を行って年貢を納めたほか、死んだ牛馬の解体や皮革業、雪駄生産、雑業などをして生活した。また、犯罪者をとらえることや牢番など、役人の下働きも務めた。ひにん身分の人々も、役人の下働きや芸能などで生活した。かれらは、ほかの身分の人々から厳しく差別され、村の運営や祭りにも参加できなかった。幕府や藩は、かれらの住む場所や職業を制限し、服装などの規制を行った。そのため、かれらに対する差別意識が強まった。

※「えた身分、ひにん身分△」

[問題](1 学期中間)

えた，ひにんの身分の人達にあてはまらない内容の文を，次のア～エから 1 つ選べ。

ア 人が嫌がるような内容の仕事(死んだ牛馬の解体など)をまかされていた。

イ 犯罪者をとらえることや牢番など役人の下働きをした。

ウ 当時，高価で人気のあるはき物の，雪駄づくりをした。

エ 住む場所や服装についてだけは規制がなかった。

[解答欄]

[解答]エ

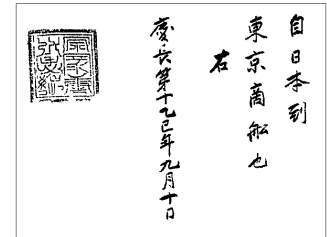
【】 貿易の振興から鎖国へ

【】 朱印船貿易から貿易統制へ

[朱印船貿易]

[問題](3 学期)

江戸時代の初め、徳川家康は右の資料のような朱印状を大名や商人に与えて貿易することを許した。輸入品は中国産の生糸や絹織物、輸出品は銀が中心であった。



(1) この貿易を何というか。

(2) この貿易にともない多くの日本人が東南アジアなどに移住し、日本人が住む町ができた。このような町を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 朱印船貿易 (2) 日本町

[解説]

徳川家康は、最初、大名や大商人に海外渡航を許可する朱印状をあたえて貿易をすすめた。これを朱印船貿易という。西国の大名や京都、堺、長崎などの商人は、朱印船を派遣して貿易を行った。その結果、東南アジア各地に日本人が進出し、日本町がつくられた。また、家康は、あらたに來航したオランダやイギリスからの貿易の願いも許した。オランダ、イギリス両国は、平戸(長崎県)に商館を設け、貿易が始まった。輸入品は、中国産の生糸や絹織物が中心であった。輸出品としては、銀が中心で、刀や工芸品もあった。

[朱印船貿易と日本町]

徳川家康

朱印状 → 朱印船貿易

東南アジアに 日本町

輸入品：生糸や絹織物

輸出品：銀

オランダとイギリス：平戸に商館

※出題頻度：「徳川家康△」「朱印状○」「朱印船貿易◎」「日本町◎」「輸出品：銀△」

「輸入品：生糸や絹織物△」「オランダとイギリス：平戸に商館△」

[問題](1 学期中間)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

徳川家康は、最初、大名や商人に海外渡航を許可する(①)状をあたえて、貿易をすすめた。これを(①)船貿易という。西国の大名や京都、堺、長崎などの商人は、(①)船を派遣して貿易を行った。その結果、東南アジア各地に日本人が進出し、(②)町がつくられた。輸入品は、中国産の(③)や絹織物が中心であった。輸出品としては、(④)が中心で、刀や工芸品もあった。オランダ、イギリス両国は、平戸(長崎県)に商館を設け貿易を始めた。

[解答欄]

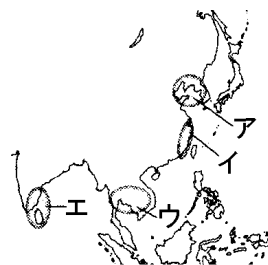
①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 朱印 ② 日本 ③ 生糸 ④ 銀

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 幕府から貿易の許可証をもらった船が，東南アジア各地と行った貿易を何と呼ぶか。
- (2) (1)の貿易で，幕府が出した海外渡航の許可証を何というか。
- (3) (1)の貿易を始めた将軍は誰か。
- (4) (1)の貿易により，①海外に出た日本人が住みついてできた町を何というか。②また，①があった地域を右のア～エから 1 つ選べ。
- (5) ①(1)の貿易で日本が輸入した中国産の品物を 2 つあげよ。
②また，日本が輸出したものとしては何があるか，刀や工芸品以外で 1 つあげよ。
- (6) (3)の人物は，新しく来航したオランダや(①)からの貿易の願いも許した。この両国は現在の長崎県の(②)に商館を設けた。文中の①，②に適語を入れよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②	(5)①	②	(6)①
②			

[解答](1) 朱印船貿易 (2) 朱印状 (3) 徳川家康 (4)① 日本町 ② ウ
(5)① 生糸，絹織物 ② 銀 (6)① イギリス ② 平戸

[禁教令と貿易統制の強化]

[問題](2 学期中間)

徳川家康は 1612 年，幕領に(X)令を出してキリスト教を禁止し，1616 年にはヨーロッパ船の来航を長崎と平戸に限定して貿易を独占した。第 3 代将軍徳川家光は，1624 年にはスペイン船の来航を禁止し，さらに，1635 年，日本人の海外渡航を全面的に禁止して朱印船貿易を停止するとともに，海外に住む日本人の帰国もいっさい禁止した。文中の X に適語を入れよ。

[解答欄]

[解答]禁教

【解説】

徳川家康は、最初は海外貿易の利益のために、キリスト教については黙認していた。

しかし、この間に全国にキリスト教の信者が増加していった。家康は三河の時代に一向一揆に苦しめられた経験からキリスト教徒が増えて大きな勢力になり、信者たちが

団結して、領主に対して一揆を起こす危険があると考えた。家康は1612年、幕領に禁教令を出し、翌年には全国に拡大した。

また、1616年にはヨーロッパ船の来航を長崎と平戸に限定して貿易を独占した。第3代将軍徳川家光は、1624年、スペイン船の来航を禁止した。さらに、1635年、日本人の海外渡航を全面的に禁止して朱印船貿易を停止するとともに、海外に住む日本人の帰国もいっさい禁止した。長崎の町中に住んでいたポルトガル人を長崎の出島に移し、日本人と交流できないようにした。

※出題頻度：この単元はときどき出題される。

【禁教と貿易統制の強化】

キリスト教徒の増加



1612年 禁教令

1616年 ヨーロッパ船の来航を長崎と平戸に限定

1624年 スペイン船の来航を禁止

1635年 日本人の海外渡航と帰国を禁止

【問題】(2学期中間)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

徳川家康は、貿易の利益のため、キリスト教の布教を黙認し、そのためキリスト教の信者が全国に広まった。家康は1612年、幕領に(①)令を出した。1616年にはヨーロッパ船の来航を長崎と(②)に限定して貿易を独占した。第3代将軍徳川家光は、1624年には(③)船の来航を禁止し、さらに、1635年、日本人の海外渡航を全面的に禁止して朱印船貿易を停止するとともに、海外に住む日本人の帰国もいっさい禁止した。

【解答欄】

①	②	③
---	---	---

【解答】① 禁教 ② 平戸 ③ スペイン

【問題】(入試問題)

幕府は、当初、キリスト教を黙認していた。その理由を経済的な面から説明せよ。

(富山県)

【解答欄】

--

【解答】貿易によって利益を得ることができたため。

[絵踏]

[問題](3 学期)

長崎では、毎年、正月の行事として、右図のようなキリストの像などを踏ませる行事が行われた。これはキリスト教徒の発見を目的としたものであった。この行事を何というか。



[解答欄]

--

[解答]絵踏

[解説]

幕府は、キリスト教徒^{きょうと}を発見^{えふみ}するために絵踏^{えふみ}を行い、役人の前でキリストや聖母^{せいぼ}マリアの像などを踏ませてキリスト教徒でないことを証明さ

[絵踏]

キリスト教徒を
発見するため

せた。絵踏は 1629 年に始められたが、1637 年の島原・天草一揆^{しまばら あまくさいっき}の後、強化された。なお、絵踏で使われたキリストや聖母マリアの像を刻んだ銅板などを踏絵^{ふみえ}という。



(絵踏のようす)

※出題頻度：「絵踏◎」「踏絵△」「キリスト教徒を発見するため◎」

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 資料 1 は何を行っているようすか。

漢字 2 文字で答えよ。

(2) (1)で使われた資料 2 の板を何というか。

(3) (1)を行った目的は何か。

資料1



資料2



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 絵踏 (2) 踏絵 (3) キリスト教徒を発見するため。

【】 島原・天草一揆と鎖国

[島原・天草一揆]

[問題](2 学期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

1637 年，重税とキリスト教徒への厳しい弾圧に苦しんだ農民たちが，天草四郎という少年を総大将にして，右図 A の地域で(①)一揆を起こした。(①)一揆の後，幕府は，キリスト教徒の発見のための絵踏を強化した。また，(②)によって仏教徒であることを寺に証明させた。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 島原・天草 ② 宗門改

[解説]

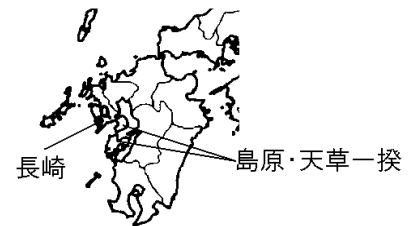
1637 年，島原(^{しまばら}長崎県)・天草(^{あまくさ}熊本県)地方のキリスト教徒約 3 万 7 千人が，無理な年貢の取り立てとキリスト教徒(キリシタン)へのきびしい取りしまりに反対して島原・天草一揆(^{しまばら あまくさいっき})を起こした(指導者は天草四郎(^{あまくさしろう})という少年)。

[島原・天草一揆]

1637 年 天草四郎
↓
絵踏の強化
宗門改

幕府は 12 万の大軍を送ってようやく一揆をしずめた。(人むざんなり(1637)島原・天草一揆)

島原・天草一揆の後，幕府は，キリスト教徒の発見のための絵踏(^{えふみ})を強化した。また，人々をいずれかの仏教寺院の檀家(^{だんか})として所属させ，宗門改(^{しゅうもんあらため})によって仏教徒であることを寺院に証明させた。



※出題頻度：「島原・天草一揆◎」「地図(長崎県・熊本県)△」「天草四郎△」「絵踏の強化△」「宗門改(仏教徒であることを寺院に証明させた)△」

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

1637 年，重税とキリスト教徒(キリシタン)への厳しい弾圧に苦しんだ 3 万 7 千人の人々が，(①)という少年を大将にして(②)一揆を起こした。(②)一揆に驚いた幕府は，12 万の大軍を送ってようやく一揆をしずめた。その後，キリスト教徒への徹底した弾圧を行い，キリスト教徒の発見のために行う(③)を強化した。また，(④)によって仏教の信者であることを寺に証明させた。

[解答欄]

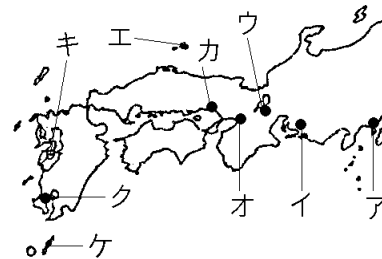
①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 天草四郎 ② 島原・天草 ③ 絵踏 ④ 宗門改

[問題](後期期末)

1637 年，キリスト教徒の一揆が起こった。

- (1) この一揆は何と呼ばれているか。
- (2) (1)の一揆には，2 つの要因があった。その 1 つは領主による重い年貢の取り立てであるが，もう 1 つの要因は何か。簡潔に書け。
- (3) この一揆の起こった場所を，右の地図のア～ケから選んで答えよ。
- (4) この一揆の中心人物の名前を書け。
- (5) キリスト教徒は，この当時何と呼ばれていたか。
- (6) この一揆の後，幕府はキリスト教徒の発見のためにキリストの像などを踏ませる何を強化したか。
- (7) (6)と同時に，人々をいずれかの仏教寺院の檀家として所属させ，仏教徒であることを寺院に証明させた。この制度を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)
		(7)

[解答](1) 島原・天草一揆 (2) キリスト教徒への弾圧 (3) キ (4) 天草四郎
(5) キリシタン (6) 絵踏 (7) 宗門改

[鎖国]

[問題](2 学期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

島原・天草一揆の後，第三代将軍徳川家光は，1639 年に(①)船の来航を禁止し，1641 年には平戸のオランダ商館を長崎の出島に移した。こうして，オランダと中国だけが，長崎での貿易を許されることになった。このような幕府による貿易統制，外交独占，禁教の体制を(②)と呼ぶ。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① ポルトガル ② 鎖国

【解説】

島原・天草一揆の後、第三代将軍徳川家光は、1639 年にポルトガル船の来航を禁止し、1641 年にはオランダ商館を長崎の出島に移した。こうして、キリ



〔鎖国〕	
1639年	ポルトガル船の来航禁止
1641年	オランダ商館を平戸から長崎の出島に移す

スト教の布教を行わない中国とオランダだけが、長崎で貿易を許されることになった。この幕府による禁教・貿易統制・外交独占を政策とする体制を、鎖国と呼ぶ。

※出題頻度：「ポルトガル船の来航禁止○」「鎖国◎」「オランダ商館を長崎の出島に移す○」

【問題】(2 学期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

1639 年、第 3 代将軍徳川家光は(①)人の来航を禁止した。1641 年には、平戸にあった(②)商館を長崎の(③)へ移し、(②)と中国(清)に限って長崎での貿易を認めることにした。こうして(④)が完成した。

【解答欄】

①	②	③	④
---	---	---	---

【解答】① ポルトガル ② オランダ ③ 出島 ④ 鎖国

【問題】(2 学期期末)

鎖国前後の対外関係について、次の各問いに答えよ。

- 日本への来航を禁止されたヨーロッパの国を 2 つ書け。
- (1)の国の共通点として適するものをア～エから 1 つ選べ。
 - ア 幕府に対して一揆をおこした国。
 - イ 日本との距離が近い国。
 - ウ 日本に宣教師を送ってきた国。
 - エ 古くから日本と外交関係がある国。
- 鎖国後も貿易が許されたヨーロッパの国はどこか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1) スペイン、ポルトガル (2) ウ (3) オランダ

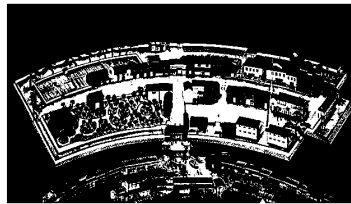
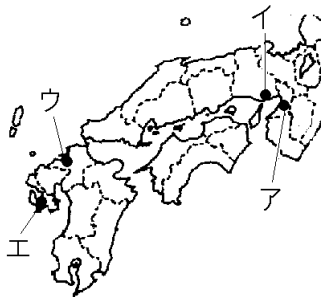
【解説】

当時、海外進出を行っていたヨーロッパの国の中で、ポルトガルとスペインのカトリックの国は、貿易とともにキリスト教の布教を行っていた（これらの国は、まず宣教師を送りこんで信者を増やし、反乱をおこさせて、やがてそこを植民地としてしまうということもやっていた）。これに対し、オランダはプロテスタントの国で、布教は行わず、貿易に専念した。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) ①1639 年に、日本への来航が禁じられたヨーロッパの国はどこか。②また、そのときの将軍は誰か。
- (2) 幕府による、禁教、貿易統制、外交独占の体制を何というか。
- (3) (2)の体制後も貿易を許されたヨーロッパの国はどこか。
- (4) (3)の商館は、1641 年に①何という都市から、②何という都市に移されたか。③②の都市の位置を次の地図中のア～エから選べ。④(3)の人々は②の都市にある次の図のような人工島でのみ活動が許されたが、この人工島を何というか。



- (5) なぜ、幕府はヨーロッパの国で唯一(3)との貿易を続けたのか。「布教」の語句を使って簡潔に説明せよ。

[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)
(4)①	②	③	④
(5)			

[解答](1)① ポルトガル ② 徳川家光 (2) 鎖国 (3) オランダ (4)① 平戸 ② 長崎
③ エ ④ 出島 (5) オランダはキリスト教を布教しない国だったから。

[問題](1 学期期末)

次の A～C の出来事を古い順に並べよ。

- A 島原・天草一揆が起きる。
- B 禁教令が出される。
- C ポルトガル船の来航が禁止される。
- D 東南アジアに日本町が出来はじめる。

[解答欄]

[解答]D→B→A→C

【】 鎖国下の対外関係

[長崎ーオランダ・中国]

[問題](2 学期期末改)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

江戸時代、長崎の出島で日本との貿易を許されたヨーロッパの国はオランダであった。オランダ商館長は、毎年、(①)書を幕府へ提出した。17 世紀の初め中国では明が滅んで(②)が建国されたが、(②)の商人も長崎でのみ貿易を認められ、唐人屋敷に住まわされた。長崎での貿易では、生糸や絹織物などが輸入され、銀・銅・倭物などが輸出された。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① オランダ風説 ② 清

[解説]

江戸時代、日本との貿易を許されたヨーロッパの国はオランダであった。オランダとの貿易は、^{しょうかん}商館のある^{ながさき}長崎の^{でじま}出島で行われ、オランダ人は出島から出ることが許されなかった。幕府は商館長に、ヨーロッパやアジアの情勢を報告するよう義務付けた(^{ふうせつがき}オランダ風説書)。また、^{しん}清(17 世紀の初め中国では明が滅んで清が建国した)の商人も長崎でのみ貿易を認められた。中国人は長崎の中にある^{とうじんやしき}唐人屋敷に住まわせられ、^{ぶぎょう}奉行の^{かんとくか}監督下に置かれた。幕府は、中国船からもさまざまな情報を聞き取り、風説書を作った。長崎の貿易では、^{きいと}生糸・^{きぬおりもの}絹織物などが輸入され、^{たわらもの}銀・銅・倭物などが輸出された。

[長崎：オランダ・中国との貿易]

オランダ：出島で貿易

オランダ風説書

中国(清)：唐人屋敷

輸入品は生糸・絹織物

輸出品は銀・銅・倭物

※出題頻度：「オランダ◎」「長崎の出島○」「オランダ風説書○」「清○」「唐人屋敷△」

「輸入品は生糸・絹織物△」「輸出品は銀・銅・倭物△」

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸時代、長崎の出島において日本との貿易を許されたヨーロッパの国はどこか。
- (2) 幕府は(1)の商館長に対し、ヨーロッパやアジアの情勢を文書にまとめて提出することを義務づけたが、この文書を何というか。
- (3) 17 世紀の前半に明をほろぼして女真族がつくった中国の王朝の名前を漢字 1 字で答えよ。
- (4) オランダと日本の貿易品の組み合わせとして、正しいものを次の A～D から選べ。

A	日本の輸出：黒砂糖	日本の輸入：昆布
B	日本の輸出：昆布	日本の輸入：黒砂糖
C	日本の輸出：銀	日本の輸入：生糸
D	日本の輸出：生糸	日本の輸入：銀

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) オランダ (2) オランダ風説書 (3) 清 (4) C

[問題](前期中間)

次の文章中の①～⑨に適語を入れよ。

江戸幕府の外交政策は(①)と呼ばれているが、国を完全に閉ざしたわけではなく、(②)(都市)・対馬藩・薩摩藩・松前藩の4か所を窓口として、日本は異国や異民族とゆるやかにつながっていた。唯一貿易を行ったヨーロッパの国は(③)である。(③)は(②)の(④)に居住区が定められ、そこで、貿易が行われた。また、(③)は、年に一度幕府に(⑤)書を提出し、これが幕府にとっては、海外の動きを知る貴重な情報源であった。中国は鎖国完成直後に明から(⑥)に王朝が変わった。(⑥)との間には正式な国交はなかったが、貿易は、さかんだった。(⑥)の商人は(⑦)屋敷に住まわせられ、奉行の監督下に置かれた。(②)での貿易では、(⑧)や絹織物などが輸入され、(⑨)・銅・俵物などが輸出された。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨			

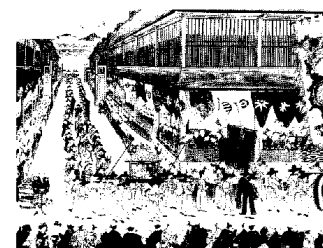
[解答]① 鎖国 ② 長崎 ③ オランダ ④ 出島 ⑤ オランダ風説 ⑥ 清 ⑦ 唐人
⑧ 生糸 ⑨ 銀

[対馬藩－朝鮮]

[問題](2学期中間改)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

豊臣秀吉の文禄・慶長の役の後、朝鮮との国交はとだえていたが、右の地図 A の(①)藩(宗氏)の努力で、1609年、徳川家康のときに国交が回復した。その後、将軍の代がわりごとに朝鮮から右図のような(②)という使節が訪れた。(①)藩は朝鮮との国交の実務を担当するかわりに、朝鮮との貿易を許可されて、銀や銅などを輸出し、生糸、絹織物、朝鮮にんじんなどを輸入した。



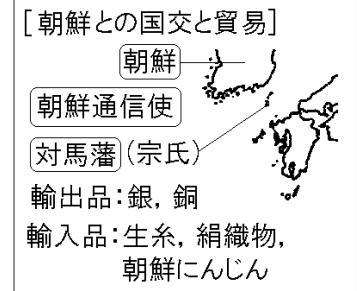
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 対馬 ② 朝鮮通信使

[解説]

豊臣秀吉・慶長の役の後、朝鮮との国交はとだえていたが、対馬藩(宗氏)の努力で、1609年、徳川家康のときに国交が回復した。その後、将軍の代がわりごとに朝鮮から朝鮮通信使という使節が訪れた。対馬藩は朝鮮との国交の実務を担当するかわりに、朝鮮との貿易を許可されて、銀や銅などを輸出し、生糸、絹織物、朝鮮にんじんなどを輸入した。
※出題頻度：「対馬藩(地図)◎」「宗氏△」「朝鮮○」



「朝鮮通信使◎」「輸入品：生糸，絹織物，朝鮮にんじん△」「輸出品：銀，銅△」

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

①私たちの国は、豊臣秀吉に攻められて全土が荒れ果てたが、②江戸幕府と正式の国交をもち、将軍の代がわりごとに使節を送ることになった。

- (1) 下線部①の「私たちの国」とはどの国のことか。
- (2) 下線部②の使節を何というか。
- (3) (1)との国交回復の仲立ちをつとめたのは何という藩か。
- (4) (3)の藩の位置を右図のア～エから選べ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 朝鮮 (2) 朝鮮通信使 (3) 対馬藩 (4) イ

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸幕府と朝鮮の仲立ちとなり外交や貿易を行った藩はどこか。
- (2) (1)の藩の藩主は何氏か。
- (3) 右の資料は、江戸時代に朝鮮から江戸へ派遣された使節を描いたものである。①この使節の名称と、②この使節が主にどのようなときに派遣されたかを簡潔に書け。
- (4) (1)の藩が朝鮮から輸入していたものを2つあげよ。
- (5) (1)の藩が朝鮮へ輸出していたものを2つあげよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	
②	(4)	(5)	

[解答](1) 対馬藩 (2) 宗氏 (3)① 朝鮮通信使 ② 将軍が代わったとき。

(4) 生糸, 絹織物(朝鮮にんじん) (5) 銀, 銅

[薩摩藩－琉球]

[問題](3 学期)

現在の沖縄県にあった(X)王国は, 17 世紀の初め, 薩摩藩に攻められて服属した。しかし, 幕府がこの国を異国と位置づけたため, 国際的には独立国で, 明や清にも朝貢し, 貿易も行っていた。将軍や(X)王国の国王に代がわりがあると(X)使節を送ってきた。文中の X に適語を入れよ。



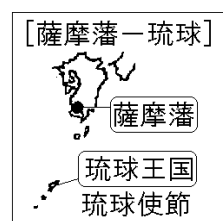
[解答欄]

[解答]琉球

[解説]

17 世紀の初め, 琉球王国は薩摩藩に征服された。幕府がこの国を異国と位置づけたため, 国際的には独立国で, 明や清にも朝貢し, 貿易も行っていた。薩摩藩は, きびしく監督をしたり, 中国や東アジアとの貿易を, 薩摩藩の管理の下で続けさせたりして利益を得た。また, 薩摩藩は, 将軍や琉球王国の国王に代がわりがあると, 使節を江戸に連れてきて, 将軍にあいさつさせた。これを琉球使節という。

※出題頻度: 「琉球王国(地図)◎」「薩摩藩(地図)◎」「琉球使節△」



[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 現在の沖縄にあった王国は何か。
- (2) 17 世紀の初めに(1)の国を征服して支配下に置いたのは何という藩か。
- (3) 将軍や(1)の国王に代がわりがあったときに(1)から送られた使節を何というか。

[解答欄]

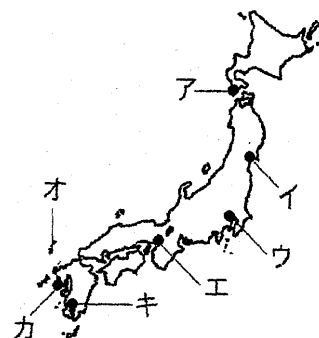
(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 琉球王国 (2) 薩摩藩 (3) 琉球使節

[問題](前期期末)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

それまで独立国だった(①)国は、17 世紀の初め、
(②)藩(右の地図の(③))に攻められ服属した。しかし、
幕府がこの国を異国と位置づけたため、国際的には独立国で、
明や清にも(④)し、貿易も行っていた。(②)藩は、将軍や
この国の国王に代がわりがあると、使節を江戸に連れてきて、
将軍にあいさつさせた。この使節を(⑤)という。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 琉球王 ② 薩摩 ③ キ ④ 朝貢 ⑤ 琉球使節

[松前藩－アイヌ民族]

[問題](2 学期中間改)

蝦夷地南部を支配する松前藩は、アイヌの人々との間で、米や日用品と海産物(さけ・にしん・こんぶ)を交換する交易を独占していた。しかし、品物の交換比率がアイヌの人々にとって不利であったため、17 世紀後半、不満を持ったアイヌの人々は、(X)を指導者として、松前藩に対する戦いを起こしたが、敗れた。X にあてはまる人物名を答えよ。

[解答欄]

[解答]シャクシャイン

[解説]

蝦夷地にはアイヌ民族が住んでいた。幕府は 1604 年、
蝦夷地の南部を支配する松前藩に、アイヌ民族との交易
の独占を認めた。松前藩は、米や日用品と、さけ・にし
ん・こんぶなどの海産物とを交換し、大きな利益を得た。
しかし、その交換の比率はアイヌの人々にとって不利で
あった。そのため、17 世紀後半、不満を持ったアイヌの
人々は、指導者の一人であるシャクシャインを中心とし
て、松前藩に対する戦いを起こしたが、敗れた。

※出題頻度：「蝦夷地△」「アイヌ民族○」「松前藩○」「さけ・にしん・こんぶ⇄米や日用品
△」「シャクシャイン◎」「品物の交換比率がアイヌの人々にとって不利であったから△」

[松前藩－アイヌ民族]

アイヌとの交易を独占
さけ・にしん・こんぶ⇄米や日用品
交換比率がアイヌにとって不利
→ シャクシャイン の戦い

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸時代、蝦夷地で狩りや漁業を中心に生活をしていた民族を答えよ。
- (2) 蝦夷地での交易を独占し、(1)の人々が不利になるような交易を行って大きな利益を得ていた藩の名前を答えよ。
- (3) (2)の下線部に不満をいだいた(1)の人々は戦いを起こしたが、そのときの(1)の指導者の名前を答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) アイヌ民族 (2) 松前藩 (3) シャクシャイン

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸時代、現在の北海道は何と呼ばれていたか。
- (2) (1)で狩りや漁業を中心に生活をしていた民族を答えよ。
- (3) 鎖国の体制が固まった後も、(2)の民族との交易を幕府から認められていた藩はどこか。
- (4) (3)の藩が(2)の人々から手に入れた品物として適切でないものを次の[]から 1 つ選べ。
[さけ にしん 米 こんぶ]
- (5) 17 世紀後半、(3)の藩と戦った(2)の指導者は誰か。
- (6) (5)の戦いが起きた理由を「品物の交換比率」という語句を使って答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

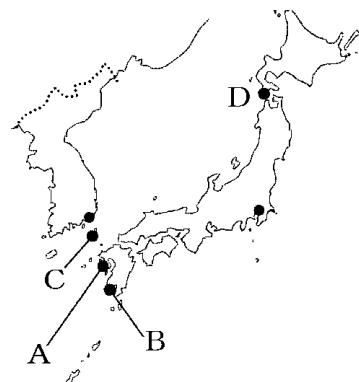
[解答](1) 蝦夷地 (2) アイヌ民族 (3) 松前藩 (4) 米 (5) シャクシャイン

(6) 品物の交換比率がアイヌの人々にとって不利であったため。

[問題](1 学期期末など)

鎖国下の日本は右図の A～D の 4 つの窓口を通して、異国や異民族とゆるやかにつながっていた。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) A について、①A の都市名を答えよ。②ここで交易を行っていた国を、中国以外で答えよ。③また、②は A の何という場所に居住させられたか。
- (2) B について、①B の藩の名前を答えよ。②17 世紀の初め、B の藩に攻められて服属した国の名前を答えよ。



- (3) C について、①C の藩の名前を答えよ。②C の藩の仲立ちで国交が回復した国の名前を答えよ。③②の国から将軍が変わるごとに外交使節を送ってきた。これを何というか。
- (4) D について、①D の藩の名前を答えよ。②D の藩が交易を行っていた蝦夷地に住む民族の名前を答えよ。③17 世紀後半、D の藩と戦った②の指導者は誰か。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)①
②	(3)①	②	③
(4)①	②	③	

[解答](1)① 長崎 ② オランダ ③ 出島 (2)① 薩摩藩 ② 琉球王国 (3)① 対馬藩
② 朝鮮 ③ 朝鮮通信使 (4)① 松前藩 ② アイヌ民族 ③ シャクシャイン

【】産業・都市・交通路の発達

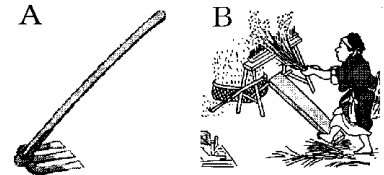
【】農業や諸産業の発達

[農業の発展]

[問題](後期期末)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

干拓などの新田開発によって、耕地面積は、18世紀のはじめには豊臣秀吉のころの約2倍に増えた。また、右図Aの備中ぐわ(土を深く耕すことを可能にした)や、Bの(①)(脱穀の効率を向上させた)などの農具の開発によって、農作業の



効率が上がった。さらに、いわしを原料とする干鰯など効果の高い肥料を使うようになった。生産力が高まって余裕が生まれると、農村では年貢となる米以外にも、木綿や菜種などの(②)作物を栽培するようになった。

[解答欄]

①	②
---	---

【解答】① 千歯こき ② 商品

[解説]

江戸時代、農業の生産力が大きく向上した。その理由の1つは、田畑面積の増加である。幕府や藩は年貢を増やすため、用水路を造ったり、海や広い沼地を干拓したりして大規模な新田開発を進めた。その結果、田畑の面積は豊臣秀吉のころから100年の間に約2倍になった。

第2の理由は、農業技術の向上で、備中ぐわ(土を深く耕すことを可能にした)、千歯こき(稲穂からもみをしごいてとる(脱穀))などの農具が開発

された。また、農業技術を記した農書(「農業全書など」)が木版印刷によって全国に広まった。

第3に、いわしを原料とする干鰯など、効果の高い肥料を購入して使うようにもなったことも農業生産の向上に寄与した。

生産力が高まって余裕が生まれると、農村では年貢となる米以外にも、綿花や菜種などの商品作物を栽培し、城下町などの都市に売って、貨幣を得るようになった。綿花の栽培のために干鰯が肥料として使われた。

※出題頻度：「新田開発○」「約2倍△」「備中ぐわ◎：深く耕す○」「千歯こき◎：脱穀○」「干鰯○」「商品作物○」

[農業の発展]

- ・新田開発：田畑の面積が約2倍に
- ・新しい農具



千歯こき(脱穀)

備中ぐわ(深く耕す)

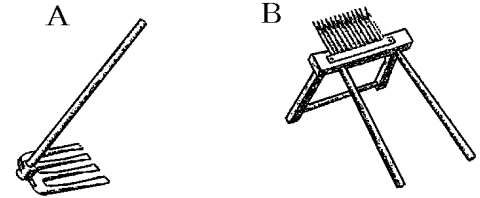
- ・干鰯などの肥料

生産力向上によって余力→商品作物

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸時代の初期の約 100 年間で耕地面積は約 2 倍になったが、それは何が行われたからか。漢字 4 字で答えよ。
- (2) 次の A, B は江戸時代に普及した農具である。A は土を深く耕すことを可能にした農具, B は稲穂からもみをしごいてとる農具である。A, B の名前を答えよ。
- (3) 農業の生産が高まるにつれて栽培されるようになった, 商品として販売し, 現金収入を得ることができる作物を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)A	B	(3)
-----	------	---	-----

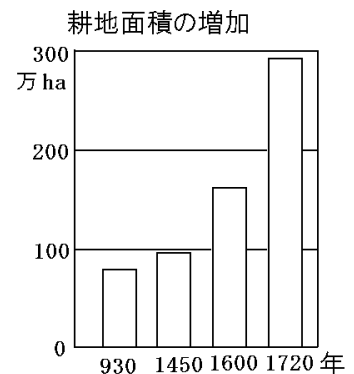
[解答](1) 新田開発 (2)A 備中ぐわ B 千歯こき (3) 商品作物

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

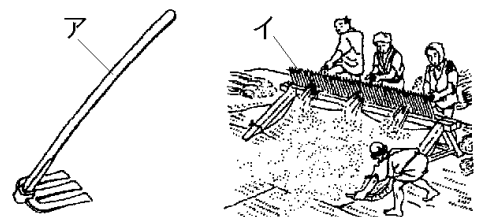
- (1) 右のグラフについて, ①～③の問いに答えよ。

- ① 右のグラフから, 1720 年ごろの耕地面積は, 安土・桃山時代の終わりに比べて約何倍になっているか。整数で答えよ。
- ② 右のグラフのように, 耕地面積が増えたもっとも大きな理由は何か。漢字 4 文字で答えよ。
- ③ ②のため, 有明海や児島湾などではどのようにして土地を広げたか。漢字 2 文字で答えよ。



- (2) 右の農具について, ①, ②の問いに答えよ。

- ① 右のア, イの農具の名前を答えよ。
- ② ア, イの農具は, どんな作業と関係があるか。次の A～D より 1 つずつ選び, 記号で答えよ。



- A 稲を脱穀する。
 B 風を送り, もみがらなどを取りさる。
 C 田や畑を深く耕す。
 D 米粒をふるいわける。

- (3) ①綿花, あぶらな, 藍, 紅花 など商品として販売し, 現金収入を得ることができる作物を何というか。②綿花の栽培に必要とされたいわしを原料とする肥料は何か。

【解答欄】

(1)①	②	③	(2)①ア
イ	②ア	イ	(3)①
②			

【解答】(1)① 約 2 倍 ② 新田開発 ③ 干拓 (2)①ア 備中ぐわ イ 千歯こき ②ア C
イ A (3)① 商品作物 ② 干鰯

【問題】(3 学期)

江戸時代の農業について述べている文章として間違っているものを 1 つ選び記号で答えよ。

ア 幕府や藩は年貢の収入を増やすために、大規模な新田開発を行った。

イ 「農業全書」などによって、進んだ農業の技術が各地に伝わった。

ウ 千歯こきの登場により、脱穀の効率が上がった。

エ 備中ぐわによって、深く耕すことが可能になった。

オ 二毛作や牛馬による耕作が広がった。

カ 木綿や菜種などの商品作物の栽培が盛んになった。

【解答欄】

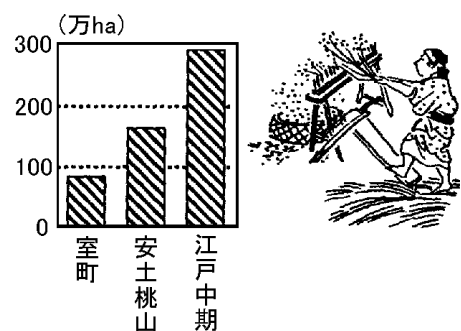
【解答】オ

【解説】

エが誤り。二毛作や牛馬による耕作が広がったのは、鎌倉～室町時代である。

【問題】(入試問題)

右の資料から読み取れる、江戸時代の農業の発展のようすを簡潔に書け。



(奈良県)

【解答欄】

【解答】新田開発などにより耕作地面積が増え、農具の発明や改良によって生産性が上がった。

[問題](入試問題)

江戸時代、農村では綿花、あぶらな、野菜などの生産に力を入れるようになった。その理由を、資料から読み取れることを含めて書け。

(資料)

昔は村々ではたいへん銭が不足して、一切のものを銭では買わず、皆、米や麦で買っていたことを、私は田舎で見て覚えている。近年の様子を聞くと、元禄のころから田舎へも銭が行きわたって、銭で物を買うようになった。

(石川県)

[解答欄]

--

[解答]農村でも貨幣で物を買うようになったので、綿花、あぶらな、野菜などを作って売り、貨幣を手に入れようとしたから。

[水産業]

[問題](2学期中間改)

次の文中の①、②に適語を入れよ。

江戸時代、九十九里浜では大規模ないわし漁が行われるようになった。いわしは(①)という肥料に加工され、おもに近畿地方などの綿作地域に売られた。紀伊や土佐では捕鯨や(②)漁、蝦夷地ではにしん漁やこんぶ漁がさかんになった。瀬戸内海沿岸では塩田が発達し、塩の生産量が増加した。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 干鰯 ② かつお

[解説]

水産業では、網を使った漁が全国に広まり、九十九里浜(千葉県)では地引き網による大規模ないわし漁が行われるようになった。いわしは干鰯という肥料に加工されて、近畿地方などの綿作地帯に売られた。また、紀伊(和歌山県)や土佐(高知県)ではくじら(捕鯨)やかつお漁、蝦夷地(北海道)ではにしん

漁やこんぶ漁がさかんになった。瀬戸内海沿岸では塩田が発達し、塩の生産量が増加した。

※出題頻度：「九十九里浜△：いわし→干鰯○」「紀伊や土佐：捕鯨やかつお△」

「蝦夷地：こんぶ、にしん△」「瀬戸内：塩△」

[水産業]

九十九里浜：いわし→干鰯
紀伊や土佐：捕鯨やかつお
蝦夷地：こんぶ、にしん
瀬戸内海沿岸：塩

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

江戸時代、水産業では、麻糸でつくった強い網ができたため、九十九里浜では大規模な(①)漁が行われるようになった。(①)は(②)という肥料に加工され、綿作地域に売られた。また、紀伊や土佐では(③)やかつお漁、蝦夷地ではにしん漁や(④)漁がさかんになった。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① いわし ② 干鰯 ③ くじら(捕鯨) ④ こんぶ

[問題](2 学期期末)

江戸時代の水産業について、次の各問いに答えよ。

(1) いわしがさかんに捕られた場所を次の[]の中から1つ選べ。

[蝦夷地 土佐 九十九里浜 瀬戸内]

(2) (1)で大量に捕れたいわしは、食用のほか、どのように加工され何に利用されたか。簡単に説明せよ。

(3) 紀伊や土佐では、どのようなものを捕っていたか。次の[]から2つ選べ。

[たい かつお こんぶ にしん くじら]

(4) 蝦夷地の松前藩がアイヌの人々から米や鉄器などとの交換で得ていた海産物は何か。(3)の[]から2つ選べ。

(5) 瀬戸内海沿岸では、海水から何が生産されたか。

[解答欄]

(1)	(2)		
(3)	(4)	(5)	

[解答](1) 九十九里浜 (2) 干鰯に加工され、綿作などの肥料として利用された。

(3) かつお、くじら (4) こんぶ、にしん (5) 塩

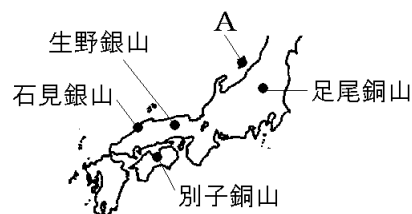
[鉱山]

[問題](前期期末改)

右図は、江戸時代の主な鉱山を示している。地図中のAの金山の名前を答えよ。

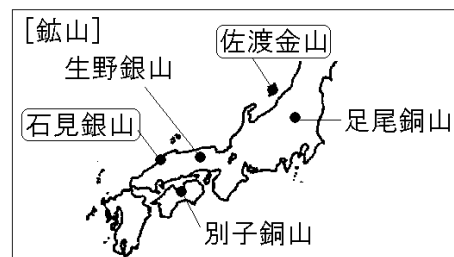
[解答欄]

[解答]佐渡金山



【解説】

採掘・排水・精錬などの技術進歩により、佐渡金山(新潟県)、石見銀山(島根県)、生野銀山(兵庫県)、別子銅山(愛媛県)、足尾銅山(栃木県)などが開かれ、17世紀の初めに、日本は世界でも有数の金銀の産出国になった。17世紀後半になると、金銀の産出量は急減し、かわって銅の産出量が増加した。

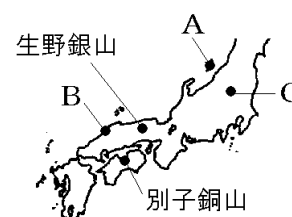


※出題頻度：「佐渡金山(地図)○」「石見銀山(地図)○」「生野銀山(地図)△」「足尾銅山(地図)△」「別子銅山(地図)△」

【問題】(2学期中間)

次の文中の①～③に適語を入れよ。

江戸時代、鉱山の採掘や精錬技術が進み、(①)金山(右図A)、(②)銀山(B)、生野銀山(兵庫県)、別子銅山(愛媛県)、(③)銅山(C)などの開発が進んだ。



【解答欄】

①	②	③
---	---	---

【解答】① 佐渡 ② 石見 ③ 足尾

【問題】(1学期中間)

江戸時代、貨幣の原料となる金、銀、銅を産出していた鉱山を、次の[]の中からそれぞれ選べ。(金1つ、銀2つ、銅2つ)

[足尾 生野 佐渡 石見 別子]

【解答欄】

金：	銀：	銅：
----	----	----

【解答】金：佐渡 銀：生野、石見 銅：足尾、別子

【貨幣】

【問題】(1学期中間)

江戸幕府は、江戸や京都に設けた金座や銀座などで金貨や銀貨をつくったほか、全国各地に設けられた銭座で何という銅貨をつくったか。

【解答欄】

【解答】寛永通宝

【解説】

幕府は、江戸や京都に設けた金座や銀座などで、小判・一分金といった金貨や、丁銀・豆板銀などの銀貨をつくった。また、全国各地に設けられた銭座で寛永通宝という銅貨を大量につくって全国に流通させた。

※出題頻度：「寛永通宝○」

【貨幣】

金座・銀座：江戸と京都

銭座：各地，「寛永通宝」

【問題】(2 学期中間)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

幕府は、江戸や(①)に設けた金座や(②)などで、大判・小判・一分金といった金貨や銀貨をつくったほか、全国各地に設けられた銭座で(③)という銅貨を大量につくって全国に流通させた。

【解答欄】

①	②	③
---	---	---

【解答】① 京都 ② 銀座 ③ 寛永通宝

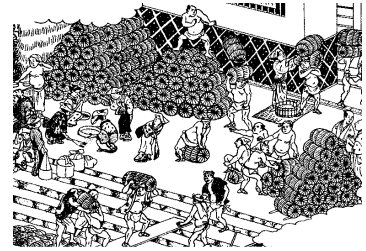
【】 都市の繁栄

[大阪：天下の台所]

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

江戸時代，全国の商業や金融の中心となっていた都市は大阪である。右の絵は，諸藩が米や特産物を売りさばくために，大阪においた（ ① ）屋敷である。当時の大阪は商業や金融の中心地であったため，（ ② ）と呼ばれた。



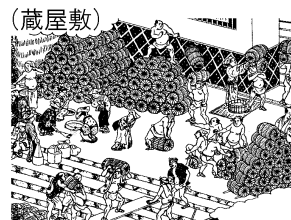
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 蔵 ② 天下の台所

[解説]

各地の大名は，^{おおさか}大阪に^{くらやしき}蔵屋敷をおいて^{とくさんひん}米や^{はん}特産物を販売して藩の財政をまかなった。大阪は，全国の商業や^{きんゆう}金融の中心として栄えた商業都市で，「^{てんか}天下の^{だいどころ}台所」と呼ばれた。



[大阪]

諸藩が蔵屋敷をおいた
天下の台所

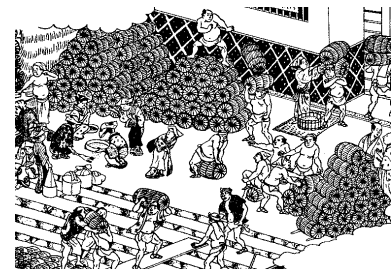


※出題頻度：「大阪(地図)○」「天下の台所◎」「蔵屋敷◎」

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸時代，右の資料のような諸藩の倉庫を備えた邸宅が置かれた都市はどこか。
- (2) 右の資料のような諸藩の倉庫を備えた邸宅を何というか。
- (3) 江戸時代，全国の商業や金融の中心となっていた(1)の都市は何と呼ばれていたか。
- (4) (2)に最も多く収められていたものは何か。資料を見て1つ答えよ。



[解答欄]

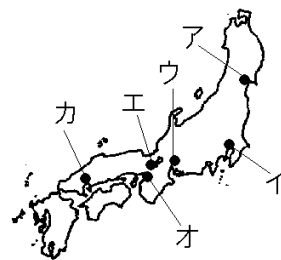
(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 大阪 (2) 蔵屋敷 (3) 天下の台所 (4) 米

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸時代、諸藩が蔵屋敷を置き、「天下の台所」と呼ばれていた都市はどこか。都市名を答えよ。
- (2) (1)の都市の位置を右図のア～カから選べ。
- (3) (1)の都市が「天下の台所」と呼ばれていた理由を「蔵屋敷」「米や特産物」「商業や金融」という語句を使って書け。



[解答欄]

(1)	(2)
(3)	

[解答](1) 大阪 (2) オ (3) 大阪には諸藩が米や特産物を販売するために蔵屋敷をおき、大阪は全国の商業や金融の中心であったから。

[三都]

[問題](2 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

江戸時代、右図の大阪が「天下の台所」と呼ばれたのに対し、江戸は「将軍の(①)」といわれた。京都は、朝廷がある古代からの都で、西陣織や清水焼などの優れた工芸品もつくられ、文化の中心地としてさかえた。江戸、大阪、京都をあわせて(②)と呼んだ。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① おひざもと ② 三都

[解説]

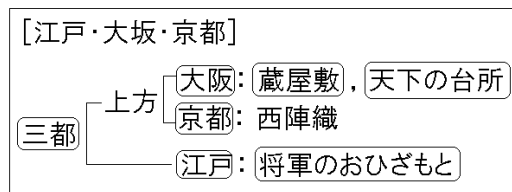
江戸は「将軍のおひざもと」

といわれ、人口は約 100 万人に達した。京都は、朝廷がある古代からの都で、西陣織や

清水焼などの優れた工芸品もつくられ、文化の中心

地としてさかえた。大阪・京都を上方かみがたという。江戸、大阪、京都をあわせて三都さん とと呼んだ。

※出題頻度：「三都○」「江戸(地図)○：将軍のおひざもと○」「大阪(地図)○：天下の台所○」「京都(地図)○」



[問題](2 学期中間)

江戸時代「三都」と呼ばれた都市を 3 つ答えよ。

[解答欄]

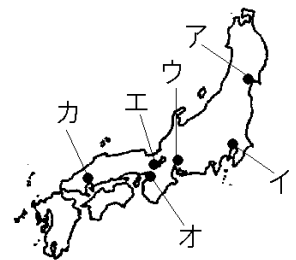
[解答]江戸，大阪，京都

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 次の①～③は，江戸時代の何という都市の説明か。都市名と，その位置(右図のア～カ)を答えよ。

- ① ここは「将軍のおひざもと」といわれ，政治の中心地であった。
- ② ここは朝廷がある古代からの都で，西陣織や清水焼などの優れた工芸品もつくられ，文化の中心地としてさかえた。
- ③ ここは「天下の台所」といわれ，全国の商業や金融の中心であり，諸藩が蔵屋敷を置いた。



- (2) (1)の①～③の都市を合わせて何といったか。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)① 江戸，イ ② 京都，エ ③ 大阪，オ (2) 三都

[問題](3 学期)

三都の説明として，間違っているものを次の中から 1 つ選び記号で答えよ。

ア 江戸，大坂，京都の三つの大きく発展した都市をまとめて三都と呼んだ。

イ 江戸は「将軍のおひざもと」と呼ばれ，多くの人々が集まった。

ウ 大阪は「天下の台所」と呼ばれ倉庫を備えた邸宅である米屋敷が置かれた。

エ 京都は，学問や文化の中心で，手工業もさかんだった。

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

ウの「米屋敷」が誤り。「蔵屋敷」が正しい。

[問題](2 学期期末)

次は、江戸時代の「三都」についてまとめたものである。後の各問いに答えよ。

A	将軍の城下町で、「(①)」と呼ばれた。
B	「(②)」と呼ばれ、各藩が、特産物の保管と取引のための(③)をつくった。
C	文化の中心、西陣織や清水焼などの優れた伝統品を生産した。

(1) A～C に当てはまる都市名を書け。

(2) ①～③に当てはまる語句を書け。

[解答欄]

(1)A	B	C	(2)①
②	③		

[解答](1)A 江戸 B 大阪 C 京都 (2)① 将軍のおひざもと ② 天下の台所 ③ 蔵屋敷

[商業]

[問題](2 学期期末改)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

都市では、問屋や仲買などの大商人が(①)という同業者の組織をつくった。(①)は幕府や藩に税を納めるかわりに、営業を独占する特権を認められ、大きな利益を得た。貨幣は、東日本では金、西日本では銀がおもに流通したため、金銀を交換する(②)商も増えた。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 株仲間 ② 両替

[解説]

都市では、問屋や仲買などの大商人が株仲間という同業者の組織をつくった。株仲間は幕府や藩に税を納めるかわりに、営業を独占する特権を認められ、大きな利益を得た。

石見銀山や生野銀山があることから西日本では銀貨が、東日本で

は金貨が主に流通した。そのため、金銀を両替する両替商も増え、江戸の三井家や大阪の鴻池家のように有力なものは、大名にも貸し付けを行うなど大名の財政にも影響力を持つようになった。江戸の越後屋という呉服店は「現金かけ値なし」という薄利多売の新しい商法で大成功した。

※出題頻度：「株仲間○」「両替商○」

[商業]
株仲間
両替商(三井、鴻池)

[問題](2 学期中間)

次の文中の①～④に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

江戸時代、大商人は(①)という同業者の組合をつくり、幕府や藩に税を納めるかわりに、営業を独占する特権を認められ、大きな利益を得た。貨幣は銅のほか金銀が使用された。石見銀山や生野銀山があることから②(東／西)日本では銀貨が、③(東／西)日本では金貨が主に流通した。金銀の交換は(④)という人たちによって行われた。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 株仲間 ② 西 ③ 東 ④ 両替商

[問題](1 学期中間)

江戸時代の株仲間とはどのような組織か。「税」「独占」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]幕府や藩に税を納めるかわりに営業の独占を認められた組織。

【】 交通路の整備

[五街道]

[問題](後期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

幕府は、江戸を中心に(①)(右図の X)・中山道・甲州道中・奥州道中・日光道中の(②)を整備した。(①)の箱根，中山道の碓氷などには関所を設け，人々の通行や荷物の運送を監視した。街道沿いには宿泊施設などが整備され，宿場町が栄えた。また，手紙や荷物を運ぶ飛脚が街道を行き来した。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 東海道 ② 五街道

[解説]

全国的な陸上交通の整備は豊臣政権にはじまり，江戸幕府により完成された。幕府は，江戸を中心に東海道・中山道・甲州道中・奥州道中・日光道中の五街道を整備した。東海道の箱根，中山道の碓氷などには関所を設け，人々の通行や荷物の運送を監視した。街道沿いには宿泊施設などが整備され，宿場町が栄えた。また，手紙や荷物を運ぶ飛脚が街道を行き来した。



※出題頻度：「五街道○」「東海道◎」「中山道○」「甲州道中△」「奥州道中△」「日光道中△」「関所△」

[問題](1 学期期末)

江戸時代，右図のように，江戸を中心に5つの道が整備された。次の各問いに答えよ。

- (1) 右図の①～③の道を何というか。
- (2) 5つの道をあわせて何というか。



[解答欄]

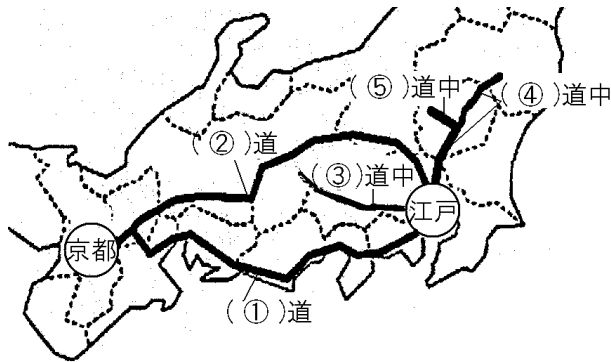
(1)①	②	③	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)① 東海道 ② 中山道 ③ 奥州道中 (2) 五街道

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸時代、江戸を中心に整えられ幕府が直接支配した 5 つの街道をあわせて何というか。
 (2) (1)の街道について、次の資料中の①～⑤に当てはまる語句を漢字で答えよ。



- (3) 街道沿いには宿泊施設などが整備され、町は旅の中継地点として栄えた。街道沿いの各地にあったこのような町を何というか。
 (4) 街道には手紙や荷物を運ぶため人々がおかれた。彼らは何と呼ばれたか。
 (5) 箱根や碓氷などに置かれた治安維持のための施設を何というか。

[解答欄]

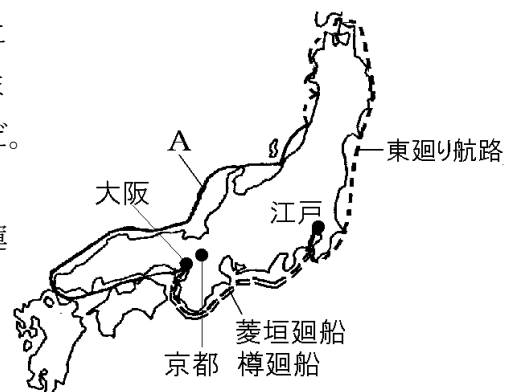
(1)	(2)①	②	③
④	⑤	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 五街道 (2)① 東海 ② 中山 ③ 甲州 ④ 奥州 ⑤ 日光 (3) 宿場町
 (4) 飛脚 (5) 関所

[海上交通]

[問題](後期中間改)

東北地方などの米を、太平洋沿岸をまわって江戸に運ぶ航路を東廻り航路、日本海沿岸から瀬戸内海をまわって大阪に運ぶ航路(図の A)を(X)航路と呼んだ。江戸・大阪間の南海路では、木綿や油、しょう油を運ぶ菱垣廻船、酒を運ぶ樽廻船と呼ばれる定期船が運行された。文中の X に適語を入れよ。



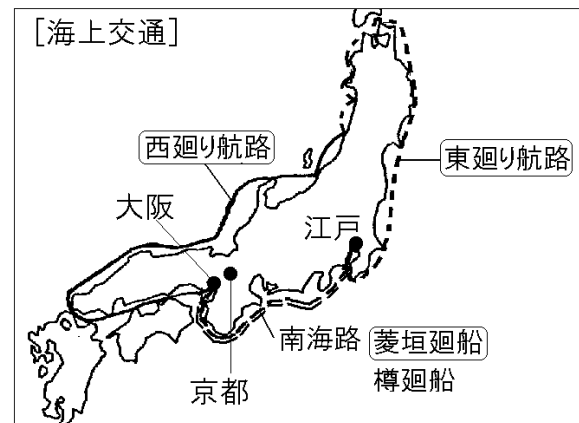
[解答欄]

[解答]西廻り

[解説]

東北地方などの米を、太平洋沿岸をまわって江戸に運ぶ航路を東廻り航路、日本海沿岸から瀬戸内海をまわって大阪に運ぶ航路を西廻り航路と呼んだ。

江戸が発展して大消費地になると、京都や大阪を中心とする上方で作られた上質の品物が、大阪から南海路で大量に運ばれ、酒などを運ぶ樽廻船や、木綿や油、しょう油などを運ぶ菱垣廻船が運航した。



※出題頻度：「西廻り航路◎」「東廻り航路○」「南海路△」「菱垣廻船○」「樽廻船△」

[問題](2学期中間)

次の文中の①～③に適語を入れよ。

東北地方などの米を、津軽海峡、太平洋沿岸をまわって江戸に運ぶ航路を東廻り航路、日本海沿岸から瀬戸内海をまわって大阪に運ぶ航路を(①)航路と呼んだ。江戸・大阪間の南海路では、木綿や油、しょう油を運ぶ(②)廻船、酒を運ぶ(③)廻船とよばれる定期船が運行され、これらの物資を大阪から江戸へ運んだ。

[解答欄]

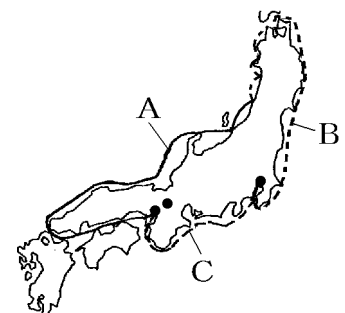
①	②	③
---	---	---

[解答]① 西廻り ② 菱垣 ③ 樽

[問題](前期期末)

江戸時代の海運について、次の各問いに答えよ。

- (1) 図の A と B の航路ではおもにどんなものが運ばれていたか。漢字 1 字で答えよ。
- (2) 東北・北陸地方の物資を、日本海沿岸から瀬戸内海をまわって大阪に運ぶ A の航路を何といったか。
- (3) 東北地方の物資を、津軽海峡、太平洋側を通り江戸に運ぶ B の航路を何といったか。
- (4) C の航路を何というか。
- (5) C の航路で木綿、油、しょう油などを運んでいた定期船を何というか。
- (6) C の航路でおもに酒を運んでいた定期船を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答](1) 米 (2) 西廻り航路 (3) 東廻り航路 (4) 南海路 (5) 菱垣廻船 (6) 樽廻船

[問題](2 学期中間)

江戸時代の陸路や海路について述べた文として正しいものを次のア～エから1つ選べ。

ア 東海道や中山道，甲州道中，日光道中，東北道中の五街道が整備された。

イ 手紙や荷物を運ぶ旅籠が街道を行き来した。

ウ 木綿や油，しょう油を運ぶ菱垣廻船が江戸と大阪の間を定期的に往復した。

エ 東北地方や北陸地方の年貢米を大阪や江戸に運送するための，北廻り航路や南廻り航路が開発された。

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

アの「東北道中」が誤り。「奥州道中」が正しい。

イの「旅籠」が誤り。「飛脚」が正しい。

エの「北廻り航路や南廻り航路」が誤り。「東廻り航路や西廻り航路」が正しい。

[問題](入試問題)

江戸時代には，交通網が発達し，都市が繁栄した。陸上交通や海上交通が整備され武士や商人だけではなく，外国の使節なども行き来した。次の資料は，将軍の代がわりなどの際に，朝鮮通信使が江戸を訪れた経路を示したものである。この経路についての説明として適切でないものを，ア～エから1つ選び，その記号を書け。

(資料) 漢城～江戸までの主な経路

漢城→釜山⇒対馬⇒下関⇒(瀬戸内海)⇒大阪→京都→(東海道)→江戸

*(→陸路，⇒海路)

ア 五街道として整備された街道を通っている。

イ 東廻り航路の一部を通っている。

ウ 西陣織などの工芸品が生産された都市に立ち寄っている。

エ 日本と朝鮮との国交回復のなかだちを行った藩に立ち寄っている。

(奈良県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イが誤り。下関⇒(瀬戸内海)⇒大阪の航路は西廻り航路の一部である。

【】 幕府政治の安定と元禄文化

【】 幕府政治の安定

[綱吉の政治]

[問題](前期期末)

儒学の中でも主従関係や上下関係を重視する朱子学を奨励し、文治政治を行ったのは第 5 代将軍の(X)である。(X)は、生類憐みの令を出して極端な動物愛護政策を進めた。さらに、(X)は、幕府の財政難に対処するため、貨幣の質を落として発行する量を増やし、幕府の収入を増やそうとしたが、物価の上昇を招く結果になった。文中の X にあてはまる人物名を答えよ。

[解答欄]

[解答]徳川綱吉

[解説]

17 世紀後半になると、幕藩体制が確立し、外国との関係も安定してきた。そこで 5 代将軍徳川綱吉は、武力ではなく学問や礼節を重んじる政治(文治政治)への転換を行った。綱吉は、儒学のなかでも主従関係や上下関係を重視する朱子学を奨励した。

綱吉は湯島(東京都)に孔子をまつる聖堂を建てた。また、人々に慈悲の心を持たせるため、生類憐みの政策(生類憐みの令)という極端な動物愛護の政策が採られた。犬などの動物愛護だけでなく、病人の保護や捨て子の禁止なども命じて、戦乱の時代から残る社会のあらあらしい気風をただそうとした。綱吉の時代、幕府の財政は苦しくなっていた。そこで、貨幣の質を落として発行する量を増やし、幕府の収入を増やそうとした。しかし、物価の上昇を招く結果になった。

※出題頻度：「徳川綱吉◎」「朱子学◎(主従関係や上下関係を重視する学問△)」

「文治政治△」「生類憐みの令○」「貨幣の質を落として量を増やす○→物価の上昇△」

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の図の江戸幕府第 5 代将軍の名前を答えよ。
- (2) 次のうち(1)の人物に関わるものとして、間違っているものを 1 つ選べ。
 - ア 儒学のなかでも朱子学を重視した。
 - イ 生類憐みの令という極端な動物愛護令を出した。
 - ウ 貨幣の質を落として発行の量を増やした。

[徳川綱吉]の文治政治]

朱子学：主従関係や上下関係を重視

生類憐みの令

貨幣の質を落として量を増やす

→物価上昇



徳川綱吉



エ 政策の結果、物価の下落を招いてしまった。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

【解答】(1) 徳川綱吉 (2) エ

【解説】

(2) エが誤り。貨幣の質を落として発行の量を増やした結果、物価の上昇を招いた。

【問題】(2 学期期末)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

5 代将軍の(①)は、儒学の中でも主従関係や上下関係を重視する(②)を重視し、文治政治を行った。また、極端な動物愛護政策を進める(③)の令を出した。(①)の時代、幕府の財政は苦しくなっていた。そこで、金貨に含まれる金の割合を④(増やす／減らす)ことで、発行する枚数を増やして幕府の財政を立て直そうとしたが、物価の⑤(上昇／下落)を招く結果になった。

【解答欄】

①	②	③	④
⑤			

【解答】① 徳川綱吉 ② 朱子学 ③ 生類憐み ④ 減らす ⑤ 上昇

【問題】(2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 儒学を奨励した第 5 代将軍は誰か。
- (2) (1)が行った極端な動物愛護の命令を何というか。
- (3) (1)は武断政治から何という政治への転換を行ったか。
- (4) (1)は儒学の中でも特に何という学問を重視したか。
- (5) (3)を重視したのはなぜか。
- (6) 財政の悪化に対して(1)が行ったことを「貨幣の質」「貨幣の量」という語句を使って説明せよ。
- (7) (6)の結果、物価はどうなったか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

(6)	(7)
-----	-----

[解答](1) 徳川綱吉 (2) 生類憐みの令 (3) 文治政治 (4) 朱子学 (5) 主従関係や上下関係を重視する学問であったから。 (6) 貨幣の質を落として貨幣の量を増やした。

(7) 上昇した。

[新井白石の正徳の治]

[問題](2 学期期末)

徳川綱吉の後、第 6 代、7 代将軍に仕え、正徳の治を行った(X)は貨幣の質を元にもどした。また、金銀の流出を防ぐために長崎での貿易を制限した。文中の X にあてはまる人物名を答えよ。

[解答欄]

[解答]新井白石

[解説]

徳川綱吉の後、18 世紀初めには、第 6、7 代将軍に仕えた儒学者の^{つなよし}新井白石^{あらいはくせき}の意見が、政治に取り入れられた(正徳の治^{しょうとくち})。白石は、幕府の財政を立て直すため、貨幣の質を元にもどしたり、長崎貿易を制限して金・銀が海外に流出するのを防いだ。

[新井白石の正徳の治]
貨幣の質を元にもどす
長崎貿易を制限

※出題頻度：「新井白石○」「正徳の治△」「貨幣の質を元にもどす△」「長崎貿易を制限△」

[問題](3 学期)

新井白石の行った政治について、間違っているものを 1 つ選び記号で答えよ。

ア 貨幣の質を元にもどした。

イ 金銀の流出を防ぐため長崎での貿易を制限した。

ウ 新井白石の行った政治を「正徳の治」という。

エ 第 6 代、7 代将軍に仕え、老中として改革を行った。

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

エが誤り。新井白石は老中ではなかった。

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 徳川綱吉の死後、第6代、7代将軍に仕えた儒学者は誰か。

(2) 徳川綱吉が貨幣の質を落として量を増やした結果、物価が上昇していたが、これに対し

(1)はどのような政策をとったか。

(3) (1)が行った政治を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 新井白石 (2) 貨幣の質を元に戻した。 (3) 正徳の治

【】 元禄文化

[元禄文化の特徴]

[問題](1 学期中間)

17 世紀の終わりから 18 世紀の初めにかけて、徳川綱吉の時代に、京都や大阪を中心とする上方で、都市の繁栄を背景に、経済力を持った町人をにない手とする新しい文化が栄えた。この文化を何というか。

[解答欄]

--

[解答]元禄文化

[解説]

17 世紀の終わりから 18 世紀の初めにかけて、徳川綱吉の時代に、京都や大阪を中心とする上方では、都市の繁栄を背景に、経済力を持った町人をにない手とする文化が栄えた。

[元禄文化]

上方で、経済力を持った町人をにない手とする文化

この文化を元禄文化という。

※出題頻度：「元禄文化◎」「上方で、経済力を持った町人をにない手とする文化◎」

[問題](前期中間)

次の文中の①～③に適語を入れよ。

5 代将軍徳川綱吉の時代、京都や大阪を中心とする(①)で、経済力を持った(②)をにない手とする(③)文化が栄えた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 上方 ② 町人 ③ 元禄

[問題](後期中間)

元禄文化の特徴を「上方」「町人」という 2 つの語句を用いて簡潔に説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]上方の経済力を持った町人をにない手とする文化。

[文学など]

[問題](前期期末)

次の文中の①、②に適語を入れよ。

徳川綱吉の時代、上方を中心に元禄文化が栄えた。この時期には、「奥の細道」などを執筆し俳諧を大成した(①), 人形浄瑠璃の台本を書いた(②), 当時の世相や町人のくらしをありのままに浮世草子という小説にえがいた井原西鶴などが活躍した。歌舞伎では、坂田藤十郎や市川団十郎らの名優が出た。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 松尾芭蕉 ② 近松門左衛門

[解説]

各地を旅しながら俳諧(俳句)を芸術の域まで高めたのは「奥の細道」で名高い松尾芭蕉である。近松門左衛門は「曽根崎心中」など人形浄瑠璃の台本に、義理と人情の板ばさみになやむ男女の気持ちを書いた。大阪の町人井原西鶴は、「日本永代蔵」など、当時の世相や町人のくらしをありのままに浮世草子という小説にえがいた。歌舞伎では、上方の坂田藤十郎、江戸の市川団十郎らの名優が出た。

[文学など]

松尾芭蕉: 俳諧,「奥の細道」

近松門左衛門: 人形浄瑠璃

井原西鶴: 浮世草子(小説)

歌舞伎: 市川団十郎
坂田藤十郎

※出題頻度: 「松尾芭蕉◎: 俳諧△, 奥の細道△」「近松門左衛門◎: 人形浄瑠璃△」

「井原西鶴○: 浮世草子△」「坂田藤十郎と市川団十郎△: 歌舞伎△」

[問題](後期中間)

元禄文化について、次の各問いに答えよ。

(1) 次の①～③の文の「私」はだれか。あてはまる人物名を答えよ。

- ① 私は、「夏草や兵どもが夢の跡」のような句をよみ、俳諧の芸術性を高めた。
- ② 私は、「曽根崎心中」などの人形浄瑠璃の台本を書いた。
- ③ 私は、「日本永代蔵」など、当時の世相や町人のくらしをありのままに浮世草子という小説にえがいた。

(2) 上方では坂田藤十郎、江戸では市川団十郎などが名優として活躍した演劇は何か。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)① 松尾芭蕉 ② 近松門左衛門 ③ 井原西鶴 (2) 歌舞伎

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 次の①～③の人物に関連するものを[]からそれぞれ選べ。

- ① 松尾芭蕉
- ② 井原西鶴
- ③ 近松門左衛門

[人形浄瑠璃 浮世草子 俳諧]

(2) 代表的な役者に市川団十郎や坂田藤十郎などがいる芸能を何というか。

(3) ①(1)や(2)にあげた人物が活躍した時代の文化を何というか。②また、その文化の特色を簡単に説明せよ。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)
(3)①	②		

[解答](1)① 俳諧 ② 浮世草子 ③ 人形浄瑠璃 (2) 歌舞伎 (3)① 元禄文化

② 上方の経済力を持った町人をにない手とする文化。

[問題](2 学期期末)

元禄文化について、次の各問いに答えよ。

(1) ①人形浄瑠璃の台本に名作を残したのは誰か。②また、その代表作を下の[]から選べ。

(2) ①俳諧を芸術の域にまで高めたのは誰か。②また、その代表作を下の[]から選べ。

(3) ①浮世草子と呼ばれる小説で町人の生活をえがいたのは誰か。②また、その代表作を下の[]から選べ。

(4) 歌舞伎の名優として名高かった人物を2人あげよ。

[大日本史 日本永代蔵 曾根崎心中 奥の細道]

[解答欄]

(1)①	②	(2)①	②
(3)①	②	(4)	

[解答](1)① 近松門左衛門 ② 曾根崎心中 (2)① 松尾芭蕉 ② 奥の細道 (3)① 井原西鶴

② 日本永代蔵 (4) 坂田藤十郎, 市川団十郎

[浮世絵など]

[問題](2 学期中間)

浮世絵の「見返り美人図」をえがいた人物名を答えよ。

[解答欄]

--

[解答]菱川師宣

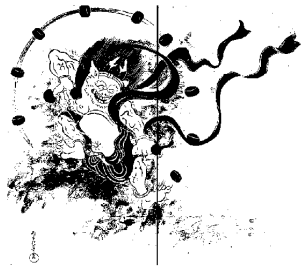
[解説]

菱川師宣は、町人の風俗をえがき、浮世絵の祖となった。その代表作は「見返り美人図」である。装飾画では、17世紀前半の俵屋宗達(「風神雷神図屏風」)の影響を受けた尾形光琳が大和絵風のはなやかな装飾画を大成した。

[浮世絵など]

浮世絵 菱川師宣「見返り美人図」
装飾画 俵屋宗達, 尾形光琳

菱川師宣「見返り美人図」 俵屋宗達「風神雷神図屏風」



尾形光琳

「紙本金地著色燕子花図」



※出題頻度：「浮世絵△」「菱川師宣◎：見返り美人図△」「俵屋宗達△」「尾形光琳△」

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の絵は「()美人図」である。()に適語を入れよ。
- (2) 右のような形式の絵を何絵というか。
- (3) 右の絵の作者は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 見返り (2) 浮世絵 (3) 菱川師宣



[問題](前期中間)

次の資料 A, B, C の作者名を下の[]からそれぞれ選べ。

資料 A 「見返り美人図」 資料 B 「風神雷神図屏風」



資料 C 「紙本金地著色燕子花図」



[俵屋宗達 尾形光琳 菱川師宣 宮崎友禅]

[解答欄]

資料 A :	資料 B :	資料 C :
--------	--------	--------

[解答]資料 A : 菱川師宣 資料 B : 俵屋宗達 資料 C : 尾形光琳

【】 総合問題

[問題](要点整理)

次の年表中の①～⑳に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
1600 年	(①)の戦い:(②)が豊臣方の(③)らを破る。
1603 年	(②)が(④)に任命され、江戸幕府を開く。
1604 年	(②)が(⑤)状を発行して(⑥)貿易を奨励。東南アジアに(⑦)町。 主な輸入品は(⑧)と絹織物で、主な輸出品は(⑨)。
1609 年	現在の沖縄にあった(⑩)王国が(⑪)藩に攻められて服属。
1609 年	(⑫)藩の仲立ちで朝鮮との国交が回復し、 将軍がかわるごとに(⑬)使が日本を訪れる。
1612 年	幕領に(⑭)令。翌年、全国に拡大。
1615 年	(②)が(⑮)の陣で豊臣氏をほろぼす。
1615 年	(⑯) :「幕府の許可なしに、婚姻を結んではならない」など大名統制。
1629 年	右図のような銅板を使って、(⑰)教徒を発見するために (⑱)を始める。 
1635 年	(⑲) : 大名は 1 年おきに領地と江戸を往復。3 代将軍 (⑳)が制定。
1637 年	(㉑)一揆:(㉒)を総大将にしたキリスト教徒らの一揆。 →(㉑)一揆後、(⑱)を強化。仏教徒であることを寺院に証明させる(㉓)。
1639 年	(㉔)船の来航を禁止。
1641 年	平戸の(㉕)商館を長崎の(㉖)という人工島に移す。 (㉕)と中国(明→(㉗)(王朝)にかわる)のみ貿易を許す→(㉘)の完成。 (㉕)商館長にヨーロッパなどの情勢をまとめた(㉙)書を提出させる。
1669 年	アイヌ民族が、首長の(㉚)を指導者として、(㉛)藩と戦う。
1680 年	(㉜)が 5 代将軍になる。: 儒学の中でも(㉝)学を奨励、 (㉞)の令という極端な動物愛護の命令を出す。 財政難に対処するため貨幣の質を(㉟)→物価が(㊱)。 →6, 7 代将軍に仕え、(㊲)の治を行った(㊳)が貨幣の質を元に戻す。

[解答欄]

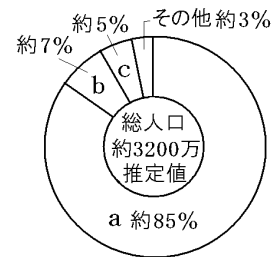
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘
㉙	㉚	㉛	㉜
㉝	㉞	㉟	㊱
㊲	㊳		

【解答】① 関ヶ原 ② 徳川家康 ③ 石田三成 ④ 征夷大將軍 ⑤ 朱印 ⑥ 朱印船
 ⑦ 日本 ⑧ 生糸 ⑨ 銀 ⑩ 琉球 ⑪ 薩摩 ⑫ 対馬 ⑬ 朝鮮通信 ⑭ 禁教 ⑮ 大阪
 ⑯ 武家諸法度 ⑰ キリスト ⑱ 絵踏 ⑲ 参勤交代 ⑳ 徳川家光 ㉑ 島原・天草
 ㉒ 天草四郎 ㉓ 宗門改 ㉔ ポルトガル ㉕ オランダ ㉖ 出島 ㉗ 清 ㉘ 鎖国
 ㉙ オランダ風説 ㉚ シャクシャイン ㉛ 松前 ㉜ 徳川綱吉 ㉝ 朱子 ㉞ 生類憐み
 ㉟ 落とす ㊱ 上昇 ㊲ 正徳 ㊳ 新井白石

[問題](要点整理)

次の表中の①～③④に適語を入れよ。

江戸幕府 の組織	・(①)(将軍の下で政治の運営にあたる) (②)((①)をまとめる臨時の職) - 町奉行・(③)奉行(財政など)・寺社奉行 (④)(朝廷と西日本の大名の監視)
大名統制 など	・(⑤)(幕府の直接の支配地)と(⑥)・御家人の領地を合わせると、全国の石高の(⑦)分の1をしめた。 ・大名：将軍から(⑧)石以上の領地を与えられた武士。 大名の領地とその支配のしくみを(⑨)といい、将軍を中心として幕府と(⑨)が全国の土地と民衆を支配する仕組みを(⑩)体制という。 ・関ヶ原の戦いのころに従った(⑪)大名は江戸から(⑫)い所に、(⑬)(徳川家の親戚)や(⑭)大名を重要な所に配置。 ・大名に対し、(⑮)法度という法令を出し、幕府の許可なしに(⑯)を修理することや大名同士が(⑰)を結ぶことを禁止した。 ・(⑱)：大名が(⑲)と領地を(⑳)年おきに往復する制度で、三代将軍の(㉑)が定める。→各藩の財政は(㉒)。 ・(㉓)法度(天皇や公家を統制)
身分制度	・右図 b は(㉔)。(㉔)の特権：(㉕) - c は(㉖)。 - a は(㉗)：土地を持つ(㉘)と、持たない(㉙)。 - 村役人：庄屋・組頭・(㉚)。 ・(㉛)組：(㉜)防止と(㉝)の納入に連帯責任を負わせる。 ・百姓の生活のあらゆる面にわたって細かく規制する触書を出したが、その目的は、百姓から安定して(㉞)をとるため。 ・百姓町人の下身分：えた身分・(㉟)身分。



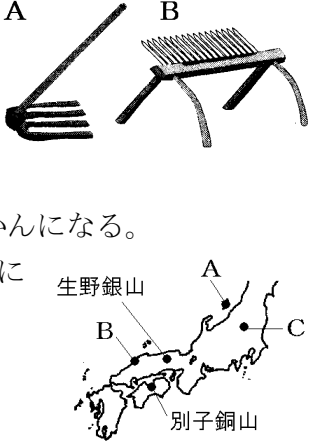
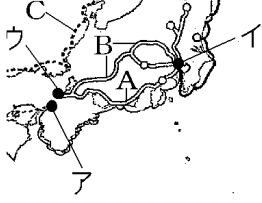
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘
㉙	㉚	㉛	㉜
㉝	㉞		

【解答】① 老中 ② 大老 ③ 勘定 ④ 京都所司代 ⑤ 幕領 ⑥ 旗本 ⑦ 4 ⑧ 1万
 ⑨ 藩 ⑩ 幕藩 ⑪ 外様 ⑫ 遠 ⑬ 親藩 ⑭ 譜代 ⑮ 武家諸 ⑯ 城 ⑰ 婚姻
 ⑱ 参勤交代 ⑲ 江戸 ⑳ 1 ㉑ 徳川家光 ㉒ 苦しくなる ㉓ 禁中並公家中諸
 ㉔ 武士 ㉕ 名字・帯刀 ㉖ 町人 ㉗ 百姓 ㉘ 本百姓 ㉙ 水のみ百姓 ㉚ 百姓代
 ㉛ 五人 ㉜ 犯罪 ㉝ 年貢 ㉞ ひにん

[問題](要点整理)

次の表中の①～⑳に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

産業	・農業： (①)(右図の②(A/B))(脱穀を効率化) (③)(右図の④(A/B))(深く耕す)。 (⑤)開発によって、耕地面積は豊臣秀吉のころの約(⑥)倍になる。 綿花、藍、紅花などの(⑦)作物の栽培がさかんになる。 ・漁業：九十九里浜でいわし→(⑧)という肥料に加工される。 ・鉱業：(⑨)金山(右図 A), (⑩)銀山(B), (⑪)銅山(C)。 ・貨幣：小判(金貨), 銀貨, (⑫)(銅貨)。 
都市交通	右図アの(⑬)は(⑭)と呼ばれ, (⑮)屋敷が置かれた。 イの(⑯)は「将軍の(⑰)」と呼ばれた。 (⑬), (⑯), (⑱)(ウ)は合わせて(⑲)と呼ばれた。 (⑳)：大商人の同業者組織。 (㉑)：金銀を交換する商人。 (㉒)街道：(㉓)道(右図 A), (㉔)道(B)など。 航路：東廻り航路, (㉕)航路(東北→瀬戸内海→大阪)など 大阪と江戸間の南海路：(㉖)廻船(木綿や油)と, (㉗)廻船(酒)。 
文化	(㉘)文化：㉙(江戸／上方)中心の, 経済力を持った(㉚)をにない手とする文化。 俳諧：(㉛)(人物名)「奥の細道」。 人形(㉜)の台本：(㉝)(人物名)「曾根崎心中」。 (㉞)草子：(㉟)(人物名)「日本永代蔵」。 (㊱)：坂田藤十郎や市川団十郎が活躍。 (㊲)絵：(㊳)の「見返り美人図」。 装飾画：(㊴)の「風神雷神図屏風」, 尾形光琳

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘
㉙	㉚	㉛	㉜
㉝	㉞	㉟	㊱
㊲	㊳	㊴	

[解答]① 千歯こき ② B ③ 備中ぐわ ④ A ⑤ 新田 ⑥ 2 ⑦ 商品 ⑧ 干鰯
 ⑨ 佐渡 ⑩ 石見 ⑪ 足尾 ⑫ 寛永通宝 ⑬ 大阪 ⑭ 天下の台所 ⑮ 蔵 ⑯ 江戸
 ⑰ おひざもと ⑱ 京都 ⑲ 三都 ⑳ 株仲間 ㉑ 両替商 ㉒ 五 ㉓ 東海 ㉔ 中山
 ㉕ 西廻り ㉖ 菱垣 ㉗ 樽 ㉘ 元禄 ㉙ 上方 ㉚ 町人 ㉛ 松尾芭蕉 ㉜ 浄瑠璃
 ㉝ 近松門左衛門 ㉞ 浮世 ㉟ 井原西鶴 ㊱ 歌舞伎 ㊲ 浮世 ㊳ 菱川師宣
 ㊴ 俵屋宗達

[問題](2 学期中間など)

次の各問いに答えよ。

(1) 次の文中の①～⑤にあてはまる語句を答えよ。

(①)(人物名)は 1600 年の(②)の戦いで(③)(人物名)を中心とする豊臣方を
 破り、実権をにぎった。(①)は、1603 年には(④)に任じられ、江戸幕府を開いた。
 その後、(①)は 1614、1615 年の 2 度にわたる(⑤)で豊臣氏をほろぼした。

(2) 江戸幕府の組織における次の役職は何か。

- ① 政治全体を指揮するために、常に置かれていた。
- ② ①をまとめる臨時の職として置かれた。
- ③ 朝廷と西日本の大名の統制を行った。

(3) ①幕府の直接の支配地を何というか。②①と旗本や御家人の領地を合わせると、全国の
 石高の約何分の 1 の割合をしめたか。

- (4) ①大名とは将軍から何石以上の領地をあたえられた武士をいうか。②大名の領地とその支配のしくみを何というか。漢字 1 字で書け。③将軍を中心として、幕府と藩が全国の土地と民衆を支配する仕組みを何というか。
- (5) 次の A～C の大名を何というか。
- A 徳川氏の一門の大名。
- B 関ヶ原の戦い以前から徳川氏に従っていた大名。
- C 関ヶ原の戦いのころから徳川氏に従った大名。
- (6) (5)の C の大名は、どのようなところに配置されたか。「江戸」という語句を使って説明せよ。
- (7) 次は幕府が大名に対して出した法律の一部である。①この法律を何というか。②この法律の中に定められている下線部のきまりを何というか。③②のきまりを定めた将軍は誰か。④②の制度により大名の経済力が弱まったが、その理由を「往復」「江戸での生活」という語句を使って簡潔に書け。
- 一 大名は、毎年四月中に江戸に参勤すること。
- 一 幕府の許可なしに、婚姻を結んではならない。
- (8) 天皇や公家の行動を制限するために幕府が定めた法律を何というか。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
⑤	(2)①	②	③
(3)①	②	(4)①	②
③	(5)A	B	C
(6)			(7)①
②	③		
④			
(8)			

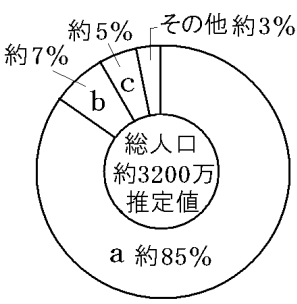
[解答](1)① 徳川家康 ② 関ヶ原 ③ 石田三成 ④ 征夷大將軍 ⑤ 大阪の陣
 (2)① 老中 ② 大老 ③ 京都所司代 (3)① 幕領 ② 約 4 分の 1 (4)① 1 万石以上
 ② 藩 ③ 幕藩体制 (5)A 親藩 B 譜代大名 C 外様大名 (6) 江戸から遠い所に配置された。
 (7)① 武家諸法度 ② 参勤交代 ③ 徳川家光 ④ 往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられたから。 (8) 禁中並公家中諸法度

[問題](前期中間など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 次は江戸時代の身分について述べたものである。文章中の①～⑤に適語を入れよ。

右図の a は(①)で、土地を持つ(②)と土地を持たない(③)の区別があった。武士は右図の b, c のうちの(④)で、名字・(⑤)などの特権があった。



- (2) 年貢の納入や犯罪の防止などについて百姓に連帯責任を負わせた制度は何か。
- (3) 幕府は「朝には早起きして草を刈り、昼は田畑の耕作をし、…」など百姓の生活のあらゆる面にわたって細かく規制する触書を出したが、その目的は何か。「年貢」という語句を用いて、簡単に書け。
- (4) 江戸時代、百姓の不満をそらすために、きびしく差別された身分の人々を何というか。2つ答えよ。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
⑤	(2)		
(3)			(4)

- [解答](1)① 百姓 ② 本百姓 ③ 水のみ百姓 ④ b ⑤ 帯刀 (2) 五人組
- (3) 百姓から、安定して年貢を取るため。 (4) えた身分、ひにん身分

[問題](2 学期期末など)

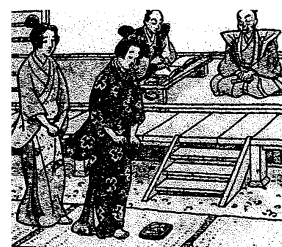
次の年表について、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
1604 年	日本船の海外渡航の許可証を出して海外との貿易を奨励。…A
1612 年	幕領でのキリスト教を禁止する命令を出す。…B
1624 年	スペイン船の来航を禁止。
1637 年	九州地方でキリスト教徒らの一揆が起こる。…C
1639 年	()船の来航を禁止。…D
1641 年	(ア)のオランダ商館を(イ)(都市名)の(ウ)に移す。…E

- (1) A について、①この許可証を何というか。②この貿易を何というか。③この貿易の結果、東南アジアには日本人の住む町ができたが、この町を何というか。④この貿易における代表的な 1)輸入品と、2)輸出品をそれぞれ 1 つずつ答えよ。

(2) B を何というか。

(3) B のあと、キリスト教徒への弾圧が行われた。①右の資料は何を行っている様子か。漢字 2 文字で答えよ。②このようなことが行われた目的は何か。



(4) ①C の一揆を何というか。②また、この一揆の総大将になった少年は誰か。

(5) C の後、幕府は、人々をいずれかの仏教寺院の檀家として所属させ、仏教徒であることを寺院に証明させた。この制度を何というか。

(6) D の()に適する国名を入れよ。

(7) E のア～ウに適語を入れよ。

(8) E によって完成した幕府による禁教、貿易統制、外交独占の体制を何というか。漢字 2 文字で答えよ。

(9) (8)の後、長崎における貿易を許されたのはオランダとどこか。当時の国名で答えよ。

[解答欄]

(1)①	②	③	④1)
2)	(2)	(3)①	
②	(4)①		
②	(5)	(6)	(7)ア
イ	ウ	(8)	(9)

[解答](1)① 朱印状 ② 朱印船貿易 ③ 日本町 ④1) 生糸(絹織物) 2) 銀 (2) 禁教令
(3)① 絵踏 ② キリスト教徒を発見するため。 (4)① 島原・天草一揆 ② 天草四郎
(5) 宗門改 (6) ポルトガル (7)ア 平戸 イ 長崎 ウ 出島 (8) 鎖国 (9) 清

[問題](2 学期期末)

鎖国下の対外関係について、次の各問いに答えよ。

(1) 江戸時代、長崎の出島において日本との貿易を許されたヨーロッパの国はどこか。

(2) 幕府は(1)の商館長に対し、ヨーロッパやアジアの情勢を文書にまとめて提出することを義務づけたが、この文書を何というか。

(3) 朝鮮との窓口となった藩の名前を答えよ。また、その藩の位置を地図中のア～キから選べ。

(4) 日本の将軍がかわるごとに朝鮮から使節が派遣された。この使節を何というか。

(5) 現在の沖縄にあった王国は何か。



- (6) (5)の国を攻めて服属させた藩の名前を答えよ。また、その藩の位置を、地図中のア～キから選べ。
- (7) アイヌの人々と交易を行った藩の名前を答えよ。また、その藩の位置を、地図中のア～キから選べ。
- (8) (7)の藩がアイヌの人々との交易を独占して暴利を得ていたため、17世紀後半にアイヌの人々が戦いを起こしたが、このときのアイヌの指導者は誰か。

[解答欄]

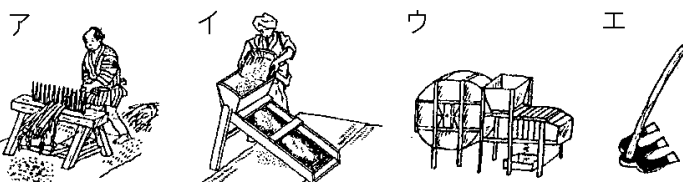
(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)

[解答](1) オランダ (2) オランダ風説書 (3) 対馬藩, オ (4) 朝鮮通信使 (5) 琉球王国
(6) 薩摩藩, キ (7) 松前藩, ア (8) シャクシャイン

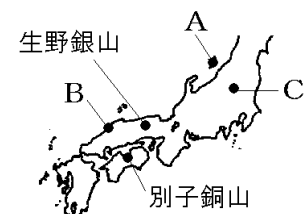
[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 江戸時代初期、幕府や藩は(①)開発を行った。その結果、田畑の面積は豊臣秀吉のころから 100 年の間に約②($2/3/4$)倍になった。①に適語を入れよ。また、②の()内から適切な数値を選べ。
- (2) 江戸時代に普及した次の農具の名前を答えよ。また、図のア～エから選べ。
- ① 田や畑を深く耕すことを可能にした農具。
- ② 稲穂からもみをしごいてとる脱穀のための農具。



- (3) 綿花、あぶらな、藍、紅花 など商品として販売し、現金収入を得ることができる作物を何というか。
- (4) 江戸時代、九十九里浜では大規模ないわし漁が行われるようになった。いわしは何という肥料に加工されて綿作地域に売られたか。
- (5) 江戸時代、鉱山の採掘や精錬技術が進み、(①)金山(右図 A)、(②)銀山(B)、生野銀山(兵庫県)、別子銅山(愛媛県)、(③)銅山(C)などの開発が進んだ。文中の①～③に適する地名を答えよ。
- (6) 江戸幕府は、江戸や京都に設けた金座や銀座などで金貨や銀貨をつくったほか、全国各地に設けられた銭座で何という銅貨をつくったか。



【解答欄】

(1)①	②	(2)①	②
(3)	(4)	(5)①	②
③	(6)		

【解答】(1)① 新田 ② 2 (2)① 備中ぐわ, エ ② 千歯こき, ア (3) 商品作物 (4) 干鰯
(5)① 佐渡 ② 石見 ③ 足尾 (6) 寛永通宝

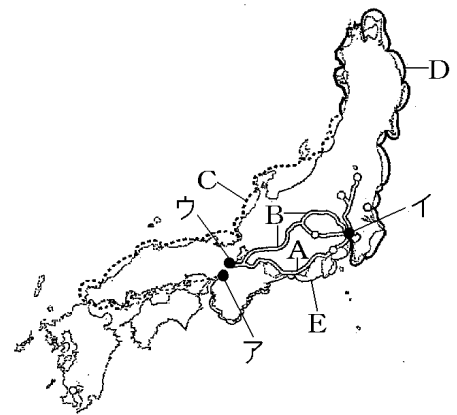
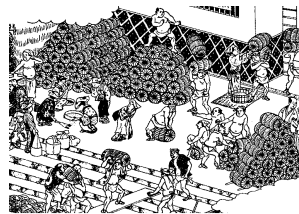
【問題】(後期中間など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 地図中アの都市について、

①都市名を答えよ。②全国の商業や金融の中心だったことから、何と呼ばれたか。

③右の資料の建物は、米や特産物を売るために、諸藩が地図中のアの都市に建てたものである。これを何というか。



- (2) 地図中イの都市について、①都市名を答えよ。

②イの都市は、「将軍の()」と呼ばれた。

()にあてはまる語句を書け。

- (3) 地図中のウは古代からの都で、西陣織や清水焼などの優れた工芸品もつくられ、文化の中心地としてさかえた。ウの都市名を答えよ。

- (4) ア、イ、ウの都市をあわせて何と呼ばれたか。

- (5) 江戸時代、問屋や仲買などの大商人は何という同業者の組織をつくって営業を独占したか。

- (6) 金銀を交換する商人で、大阪では鴻池、江戸では三井が大きな利益を得た。このような商人を何というか。

- (7) 図の A と B の街道の名前をそれぞれ答えよ。

- (8) 図の C と D の航路の名前をそれぞれ答えよ。

- (9) 大阪と江戸を結ぶ E の航路で、①おもに酒を運んでいた定期船、②木綿、油、しょう油などを運んでいた定期船はそれぞれ何と呼ばれたか。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)①
②	(3)	(4)	(5)
(6)	(7)A	B	(8)C
D	(9)①	②	

[解答](1)① 大阪 ② 天下の台所 ③ 蔵屋敷 (2)① 江戸 ② おひざもと (3) 京都
 (4) 三都 (5) 株仲間 (6) 両替商 (7)A 東海道 B 中山道 (8)C 西廻り航路
 D 東廻り航路 (9)① 樽廻船 ② 菱垣廻船

[問題](2 学期期末など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の図の江戸幕府第5代将軍の名前を答えよ。
- (2) (1)が出した極端な動物愛護の命令を何というか。
- (3) (1)がとくに奨励した学問は、儒学のうちの何という学派か。
- (4) 財政の悪化に対して(1)が行ったことを「貨幣の質」「貨幣の量」という語句を使って説明せよ。
- (5) (4)の結果、物価はどうなったか。
- (6) (1)の死後、第6代、7代将軍に仕えた儒学者は誰か。
- (7) (5)に対し、(6)はどのような政策をとったか。
- (8) (6)が行った政治を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)			(5)
(6)	(7)		(8)

[解答](1) 徳川綱吉 (2) 生類憐みの令 (3) 朱子学 (4) 貨幣の質を落として貨幣の量を増やした。 (5) 上昇した。 (6) 新井白石 (7) 貨幣の質を元に戻した。 (8) 正徳の治

[問題](2 学期中間など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 17 世紀の終わりから 18 世紀の初めにかけて栄えた文化を何というか。
- (2) (1)の文化の特徴を「上方」「町人」という 2 つの語句を用いて簡潔に説明せよ。
- (3) 「閑かさや岩にしみ入る蝉の声」「夏草や兵どもが夢の跡」などをよんで、俳諧を芸術の域まで高めた人物は誰か。
- (4) 人形浄瑠璃の台本に、義理と人情の板ばさみになやむ男女の気持ちをえがいた人物は誰か。
- (5) 浮世草子と呼ばれる小説で町人の生活をえがいたのは誰か。
- (6) 上方では坂田藤十郎、江戸では市川団十郎などが名優として活躍した演劇は何か。
- (7) 右の絵は「(①)美人図」で、作者は(②)である。右のような形式の絵を(③)絵という。①～③に適語を入れよ。



[解答欄]

(1)	(2)		
(3)	(4)	(5)	(6)
(7)①	②	③	

[解答](1) 元禄文化 (2) 上方の経済力を持った町人をにない手とする文化。 (3) 松尾芭蕉
(4) 近松門左衛門 (5) 井原西鶴 (6) 歌舞伎 (7)① 見返り ② 菱川師宣 ③ 浮世

【FdData 中間期末製品版のご案内】

詳細は、[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#)に掲載 ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆印刷・編集

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の 90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受けた今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、印刷はできませんが、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

※[FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#) ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆FdData 中間期末製品版(Word 版)の価格(消費税込み)

※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

[社会地理](#)、[社会歴史](#)、[社会公民](#)：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[理科 1 年](#)、[理科 2 年](#)、[理科 3 年](#)：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[数学 1 年](#)、[数学 2 年](#)、[数学 3 年](#)：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。

(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は、メール(info2@fdtext.com)、または電話(092-811-0960)で承っております。

※[注文→インストール→編集・印刷の流れ](#)、※[注文メール記入例](#) ([Shift]+左クリック)

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtext.com Tel : 092-811-0960